

藤  
翼  
宮

10

1

2

3

4

5

6

7

8



孔雀

佛羽異叙  
 羽異之為言大矣  
 茲而能お十の異を能  
 致易道お九萬也

天  
 因  
 書



雖後世慕爾末枝  
亦爾是無羽翼何  
以不能致其道  
於遠也意為及

門子聽風之二折口  
亦聖人成其道應心  
不謂不致言於  
九為乎

寛政七歳乙卯春二月

淡路守 藤田 春樹

平安 秋里 湘夕



仙翼 彦

彦に仙翼といふは彦の

名に仙翼の字やいふは彦の

字をいふは彦の字をいふは彦の

四海に彦といふは彦の

筆下ハ雪世法用きて  
仙ト云ふ人ト云ふれ  
東山の圃更羽  
冬よりかく霞子雀  
卯晩夏

俳翼

平安離鳥秋里湘夕編

草菴小桃櫻あり門人子  
其角嵐雪あ梨

芭蕉翁

両のよ小菴と極や  
茶花傍



# 禪

此文一四字子今

麻此是生死心絕

端的見也

秋氏佛頂書 ㊦ ㊦

古沈や桂飛心

みれ名

右此法語の鹿考根本寺佛頂和尚此  
真跡ふして芭蕉翁の示る定於是  
古沈の勺あり蕉翁生涯隨身没後  
栗津正秀ふつる今洛東南無庵の  
つり半化房の許ありて家藏の

其角

聲は猿の齒白く今月

芭蕉公洞

塩鯛は齒草も寒く魚の店

是は猿の月といふ山猿叫山月  
落し倦りおせふ物こごれた巴峽は  
猿もせむ今月こやいふおる

沾衣<sup>ラ</sup>色とほぐり詩の竹<sup>ハ</sup>情とも  
いふるくやけ勺感ん乃よりいふ  
塩鯛の齒むき出さるも冷くや  
おもひくちぢらぬ人衰零れ形よ  
とく入れし老の果年かたれ  
とも憂れぬ魚も又も  
魚の店と憂れをる活如れ  
妙と志せり其幽深玄遠



連せはゆきと流るるふきくくく  
知はへ

晋其角述

芭蕉翁四季發句

春

猫の意やむ州国北露月

。湖水眺望

幸崎の松と花より朧ふて

塚よりし梅苔をけ老の姿をせて

梅柳と花の丘か女うらむ

ちもあはれし志し魚白たこ一寸

細くはるやあはれは梅麻

原中やあはれしつらと啼き雀

○笠さうりく  
笠さやりにぬき出しのまじりぬ  
○築前へけし人ふ  
瀬の糸入て来たる勢田のおく  
そた日な晴りゆくぬき雀は  
舵へやぼる心し雑子の勢  
菜畑よ花を顔ふり雀うり  
花の陰にけしぬきうの藤屋は

茅草茶へぼるや守勢の初便  
元日一回毎の目くそをきり  
大は法ののそはぬきうの佛  
○嵐をささりゆく月夜をささる  
許やうら姿ふぬきうの朝の雲  
○二足の目なぬきう  
敷くをささるはの花も浦の春  
こんぶをささるはの菜畑の菜は

人もなぬまよや積のうらみ此梅  
乙州江戸へ赴く時

梅の葉はゆりの香れとろけ汁  
まよやうらみなごのふ月と梅  
雪や柳のうらみ救れま  
うらみまぬ魂ふねのら嬌柳  
傘ふ押さるるやまらた  
うらみをまぬ花さく極根ま

系信のうらみ  
。故主蟬吟公の庭前ふた  
うらみ  
素らぬ七堂伽藍八重櫻  
。望湖水惜春  
のまよと近のひとおのみる

其角四季發句

春

試筆

鶴さもしの顔測<sup>キ</sup>けてふきのま  
さのりく風の中心秋や園の梅  
雪や氷らぬ色を朝日山  
梅きく恋空の星れ匂ひけ  
雀子やゆり雉子れ並の教

何故溪辺双白鹭

无<sup>キ</sup>憂頭上亦<sup>キ</sup>垂糸

髪かゝる海苔かかれば溪辺か  
石一ツ清れた渚やしと櫻  
白魚や海苔かかればの冥入合せ  
ゆく水やゆふと静たれりの味  
陽空や小碓の砂も吹立に  
曲るるを曲てまらるる柳うか

。點印美人の字公琴形小  
世くくして押ス

まの月琴小物書りて先式  
筑前川まじり水や紋れ髓  
端斗豆りしてさうり柳りか  
傾城の賢へありけ柳り  
。淡路川後舟  
川上へ柳り梅り百ふり

まの柳り陰陽つらふくくや  
二月月の令下あやふし園の梅  
日のまをささきふ鶴の安式  
海つらの虹をくくく燕り  
。二月十七日原驛  
富士朧都のちまんで器言ん  
。涅槃今  
仰くとささきの花る月表り



醴子桃李れ詩人齒白く  
侍人來て籬の室や延喜錢  
としかかや籬れ對しく小盃  
菓子盆ふけし人形や桃花  
曲水ふらの氣遠の茶碗は  
麻の多にふかへん月も初櫻  
いささかふふ小町姉の名かいらは  
紙籬のささしくしきよをさうか

白髪や花不成り顔は咲娥  
花あてて人の磔平あゆみ人  
世のたや五年こそあけ女も  
。一巻の巻上ひと招れて  
初櫻天狗のわいさみいせん  
。芳野山さきうて  
の月や櫻はさめ思ふ山うけら  
酒を妻妻をを妻れ花見うけ

猿のくちの酒屋こら先て櫛引  
あれやくと斗散るも櫛引  
糸中へ地金の櫛や死こてう  
。東殿山ふたへこ句  
小坊まや松ふかふ櫛くふささ  
八つされ山のささうや一況さ  
人一人と意の姿や花よる  
。讀莊子

彼是ハ嵐雪のゆたけけり  
かんとしやちりぬ花のおりし

。惜花不掃地

春奴為花不掃地ゆささ

。憶芭蕉翁

月花や洛陽の寺社残るさく

。代推

彫笛<sup>ウラハ</sup>篋<sup>カ</sup>篋<sup>カ</sup>裏<sup>ウラ</sup>花<sup>ハ</sup>不<sup>フ</sup>晴<sup>ハ</sup>せん<sup>ハ</sup>浮世<sup>ウキヨ</sup>





あふ水も怒るべしの流を感ふうらや  
恨み成て死毒 命をたつて二日つゝ  
夫 死毒 命をたつて二日つゝ  
あふ水も怒るべしの流を感ふうらや  
恨み成て死毒 命をたつて二日つゝ  
夫 死毒 命をたつて二日つゝ  
あふ水も怒るべしの流を感ふうらや  
恨み成て死毒 命をたつて二日つゝ  
夫 死毒 命をたつて二日つゝ

芭蕉翁

（復）

一の服くろくろく ちる負ぬ夜更  
郭公聲撲くや水のみう人  
子規啼く飛をいそぐ人  
鳩半角ゆりふよはく明石  
やそ死ぬるはむすはは様の怒

（葉）

十四

。明石松泊

梢壺やとうねるあまるとる友の月

。甲斐山中

山猿のおしころの園坊其津うさ  
牛の子や推さ付の鞍のこまをみ  
うけわれとこひしやまの心を考  
情もなれぬ林植る自ら其表と笠  
こころをわづらふ早し雲上川

。月山

まきの家いづの山あはれて月れど

風瀑録別

忘れとて山中の中山あて涼め  
うへに蟹をていしきりし河水  
山陰やあつて中ふらへ瓜細  
面をててくく悲しむ松舟汁  
夕顔や酔て顔出は窓の穴

長等川水樓

けりり目みんはあみそ涼し

。岐阜山

城のや古井のしるし先商人

。高館

夏杵や兵ともう夏乃は

水冬月や網のしるしも倭録

其角

夏

有明の西起まをわかるとは

淀舟や大もころはや郭公

表這星のつはるゝや子規

歴ノの下馬のおふし時を

秋後をふらむく春や夜更

其

ひききしあ葉のききけ物朗

。夕のそふさき

うらぬ女や異見し涙む夕牡丹

いみしめさるれまよこの牡丹持

。河別親心ち

楠の燈ぬれしそふらんや

。筑前初也

志らぬ火の遠ふらん牡丹式

八ちかうのふさやふらん式

葉の露もあつたうらむとこ

卯のたやいらぬ清所の新葉は

吐ぬ霧のそむふりぬる舞の式

。志らする通の附

世中を志らたがし小蘇うら

飯籠の終さつうた都々那

顔ぬらん田子のもさをそふ月留

こみふれや富士の煙れそ後ハ  
又月あや金翠子はる小く人形

。公内入時

あやまふくめり障子のまわりうま  
後湯を沼よみしうの昔は  
藤の花や金魚ふかひちり藤  
庵瘡れあひの遥ふ穢の那  
篠倉やむくの角れ増年

。宇治あき

川へ波やあふ二重のやうな垣

。傍正谷

徒しくらふ貝あき傍よのやを考  
よりあやせし時の梳り土用干  
瓜の皮水もろりせふ流まごり  
鳥飛組のふ船れあ何とせ  
紅ふちちあのをさされ白ひけ

あうそや探し雀もわら、夜  
。中嶋三遠の神前ふて雨を

とろとのふりりみ

夕立や田をぬるうらの神あそ

翌日雨ふ存

。生死去来

鳥りぬらつくりの着の聲

夕顔や白く結垣根より

故とやくや褒ぬり圍の私語

すしとや帆ふ船腹のあつと聲

むらぬの本賦より通る罪首は

。祐下と尚ふ中は

夕顔ふゆをねをけと音名号

。逐歐陽公賦

懼の子は兄ふ舜あは憎さうか

髪渡ふ能因りて小人食ん

山嵐

山嵐雪

夏

硯とる傍ふらりゆく一白かき  
ゆ燈を月之夜ふせんをさき  
錦帳の鶯世をまのや蜀魏  
そとをれを冷ひはば  
古をふらりまらるる牡丹を  
ま嵐定ゆら時や苗乃色

のそをななみく

菴のむこみく成ぬあ

筭やかの段の本此隅

。端半

白霧や角ふ目どの川端半

。渙父

蓑干ておしくふら

志より尾の長をくふ言



三十一  
みまなくに上るふかき藤五把  
山登のなるく鳴や七月毎  
おのころのふくろころる異小  
懸分なくをうらと異や海の上  
。かやりの原  
茶々あめめい成はく朝もみ  
。さ道恨糸やうと太ひさ  
我意やれも吸われぬま鬼灯

芭蕉翁

秋  
初秋やそらみさうし丹波をる香看  
の海に依波も様うと大井川  
あのをその縮妻をさる所便りか  
縮妻をさる所の園の紙獨外  
二鬼あふくも焼場のさうり外

三十一

三十一

白雲をこぼるる萩のうづり水  
萩原や一夜にやとせふの犬  
あうくと目も難面も秋の風  
。座右銘 無道人之短  
。角和夢堂句  
おのを唇をくく 扶杖風  
おのふつれを合ら入おととけ

道人の杖木槿の葉小舎にたり  
。加州小  
早稲の香や入右有磯海  
雲おしく人を体る月か今ふ  
名月や沈をわたりく夜とと  
。善光寺  
月影や四門四宗もそく一ツ

山中や葉たのみおくれの霞の白

。如行亭

渡さうらうらりゆゆのつぼみ  
鶉頭や辰のあつたふ赤い  
枯枝ふ鳥のこもりたる秋のふれ  
秋の夜をこもるあつたふ赤い  
はるやりの人ふふ秋のふれ

其角  
秋

乃多人もとる灯籠ふとるや  
二星恨む隣のむらり年十五  
稻妻やさこのふく東々ふとる  
送り火や定中家の煙十文字  
よた衣の針いやーやまふひふ

雨後

あまうへうさし雲ののりそよわたり  
 斜照て雷の音かこいさねとこし  
 のいせ涼うけね  
 磯のわかや海よりけいふね来  
 竹のさし許由らこころこころさし  
 つがみよもく久はああり庭の萩  
 糸月や陰と感らる 松玉の中

青園のさきけくさくさふき海うへ

水相観の画

あまうへうさし雲ののりそよわたり  
 名月と居酒のさうな頰か  
 名月やまのこしけねとこし  
 名月や林を定むるしげと産  
 のあつこふく  
 更々く糸月の斬や杉の月

張良圖  
胸中六兵りそくふに此月  
名月やうらるる神儿帳  
。會秀草  
富士ふ入日公室探やうふの月  
酒笑ふりりる夜の房一ツ  
。後芥系うく  
化新や焼くろじの骨うら

。野外夕虫  
情恰や狂ひ志のまの二日の月  
。二挺立の懐棹  
鬢を曉梳つんか一日生の暮  
。この路ふへんか  
。遠里ふ野の虫はふはうのうへ  
。芳雨は危花うらうのくけ朗

。山崖我遊陞

清眺や松栂さハナシ 茶心

。女中の茸栂と

茸栂や鼻の先ふらふか

。舟中

かいこの富士ふ並入や秋の暮

秋の空を危上の杉とまふれり

松虫ふ梳とるれをまふれり

浄城へ入るふ入るふみふり

すむ月や松とてててて

山川や栂ふ穂へあうか

お羅ふ穂ふらふら

山畑の芋にのりふ杖栂

。二見ふて

岩のうへふ柿風そ

きふと干はと田の畦は名栂

○田家

美草臺小編干に窓のり織りふ  
庭木の卯うみ於し藤花  
○井筒と略し画小  
いそれと井輪心むいそり  
○品川泛釣  
房の腰え送るや舟れし  
白雲ふ色遠くは霞を房

○感微和尚ふ對に

そと赤や露衣す玉くはま  
は有しうのゆる色よりけ流  
小原女や紅葉てうく藤の尻  
○あま人の徒高ふ  
お花ふふさう教へる酒のめん  
○こゝ雄ふて

は秋著る文骨かをうせし

七十の梅もさくすくつ子曳

。富士

いざ取に富士れ旁の芝時雨笠  
新涼や衣を飛多を不二山嵐  
。背面達しん画て

武帝よの留守とくさる秋の風  
菊を切ぬほつふもなうり々を  
古くや小判さくつく菊は花

。嵐雪

。秋

。市中

盆手ての秋の行巻  
。七ク

七夜の雪にさの紫のりたる川の  
日暮人ふさかぬ人侍女糸



。前居

瘦く身ごとくは糸流より秋の風

。言

齒のちりばめり言の葉は表表

秋花のけしきとほや星使

七夕の衣は衣川ワシは牛車

。防野河使

妻然や人目にはうみの河はうみ

舟小舟は舟の舟の舟を舟の月

。信濃催馬樂

美才たの祿とふせん後流のまをん初真蕃表

とせ約や水村山廓酒旗片風

あそびと秋さひたりさ山里を

初菊やふしちの頬の白たふと

蒼浪よのそみたえより菊の岩

岩の菊杖の家たれを起ふくも

芭蕉翁

冬

初 くれ猿も小蓑か何れも  
燈子清能憂ふ袴もせふわり  
金屏のたれ古もやみく籠  
初者や草ふ菴子も法立ル  
木枯の身も叶母も似る水

馬とこふふもちのちめら〜ん

○栗山自画賛

を振てふか心か〜ん末水  
酒のめい〜ん憂れた夜のお  
市人ふ〜ん〜んおのれ  
長唄の場〜ん〜ん乳辨た〜ん  
○十一月廿日命奥

おきて花入探し梅棧

○ どの星度か入るこひりさふ  
つれせ終烟代の氷魚をさきて出さへ  
たては降走の市よりし鳥  
くふ家とて実かせつれかま忘れ  
や、蛙とてや也の瘦とをその中  
恰のいけらうつれとせれられ  
自若とあつらふらじし年の暮

其角

冬

釣棹の夕日ふらけゆき  
時ある酔やのころりて村雨  
。遊金園寺  
八尋の榊が板をさめりしとれ  
銅鑿の川をさつとく入志とれ外

○山田麻子かくのかんふて

小衣雨人をも身ふまゝる山居外  
つれをけとぬるまの秋の暮のまじ

○大和のうらやうに

たうゆらうのぬれまゝるやうにぬ  
風やけつよりまをたうのまを  
捨くやうのまをたうのまを  
まか扱小判役まゝり極子清

○糸巻十巻の完ふく

嶮嶮とや都の酒れ我心  
かほさうりれ常ふ死に枯せけ  
初まふ初まふ初まふ初まふ  
志らうとまやうに結末のま  
○園遊寺のま

かゝるひのまの二王や冬木立  
むうせのまのまのまのまのま

起坐るまをまをた身や足袋頭巾  
何とあゝ冬衣襟と交れり  
直炭割火着るふ芥の幽之  
犬引とさうふ行りり里夜真

。邪淫

妻あゝかゝるく憎む小衣  
富士うらむる田の若れ早苗が  
顔の色や曉のさむ下邳は袴

源氏りや季吟のはかたは衣襟  
海へ降りしれやや雲より浪の音  
みくれく木賊ふ積るあゝ小衣  
炭うらむる籠の清水鼻をくんる  
かゝ炭も其木の茶うらむる  
勝ちてさうく人冬の櫃  
籠幅や氷の中よりあゝら  
若火凍や筆夏子の林はくす縁

。京ある人よ葉内しく  
をたうりて若く船頭いさし都を  
をく人念仲橋をこゆはをわうし  
初若く士人はり京れ妾の那  
若の目や船頭とめ顔の色  
。寒山ののさん  
福の恩は門の若はくを人念  
ふ若若とあり人を獲し笠の人

松の若若ふはらわのらうりや  
。松女土佐やむくふ人念  
う中しく成て

黒塚の客ありらひや園の若  
鴨川の鴨と鉄論ふ若見りふ  
。酒債尋常性風者

人生七十古来稀

詩あふんと年と人負は酒債哉

煤掃てわらぬ女磨りつりしや  
冬の市をいひきりては狐藏との  
小傾成りてあつらんそのうれ  
。不偶  
弱法師系門ゆる世に録れれ  
。雪窓  
植料の史記し所を是れ堂々  
子とりのこととてあつらんそのうれ

山風雪

冬

茶を煮てはあつらん  
一葉ちりいりて散らるる  
。大黒の賛  
神の宮に女磨りつりしや  
鴨下りて氷やとあつらん

冬

冬

○あゝあゝ

夕陽の赤くはる月を

落ふ如く吟やうし沈れ鴨

○あゝあゝを寝食に

君見よと家もつと七莖の桶

○あゝあゝ

ふくんとては涙の傍安や来ふ

蕎麦をうちへ眉鬚白く一年此書

俳翼四季詞

春

青陽

共春

韶光

蒼天

東君

三春

勾芒

九春

孟春

首歲

肇歲

端月

正月

華載

陳月

上月

夏正大簇律

歲初月

初冬月

賀月

心つ

三

二六



左の月とみどり月  
 〇初月初冬  
 月<sup>ハ</sup>候 東風解<sup>ル</sup> 蟄虫振<sup>テ</sup> 魚求<sup>ル</sup> 獺祭<sup>ル</sup> 魚  
 鴻鴈來<sup>ル</sup> 草木萌<sup>ク</sup> 動<sup>ル</sup>  
 元日 履端<sup>ニ</sup> 獲<sup>ル</sup> 新<sup>ク</sup> 元三<sup>ニ</sup> 元且<sup>ニ</sup> 三朝  
 歳且<sup>ニ</sup> 三始<sup>ル</sup> 鶏且<sup>ニ</sup> 新春<sup>ニ</sup> 新年<sup>ニ</sup> 改春  
 年頭<sup>ニ</sup> 早<sup>ク</sup> 去<sup>リ</sup> 初<sup>ル</sup> 空<sup>ク</sup> 初<sup>ル</sup>

初日初 初日の出 初鶏 初儀 春 出 考 春  
 冬<sup>ノ</sup> 春<sup>ニ</sup> 行<sup>ク</sup> 去<sup>リ</sup> 今<sup>ノ</sup> 朝<sup>ノ</sup> 春  
 明<sup>ル</sup> 春<sup>ニ</sup> 去<sup>リ</sup> 今<sup>ノ</sup> 朝<sup>ノ</sup> 春  
 二<sup>ノ</sup> の<sup>ト</sup> 先<sup>ニ</sup> 日<sup>ノ</sup> の<sup>ト</sup> 初<sup>ル</sup> 春  
 曆<sup>ニ</sup> 用<sup>ル</sup> 初<sup>ル</sup> 去<sup>リ</sup> 今<sup>ノ</sup> 年<sup>ニ</sup> 初<sup>ル</sup> 春  
 年<sup>ノ</sup> 去<sup>リ</sup> 今<sup>ノ</sup> 朝<sup>ノ</sup> 春<sup>ニ</sup> 初<sup>ル</sup> 春

四方拜 星<sup>ト</sup>唱<sup>ト</sup> 供<sup>ト</sup> 菓子<sup>ト</sup>  
屠<sup>ト</sup> 稷<sup>ト</sup> 白散<sup>ト</sup> 度<sup>ト</sup> 嶂<sup>ト</sup> 散<sup>ト</sup> 祿<sup>ト</sup> 酒<sup>ト</sup> 祿<sup>ト</sup> 酒<sup>ト</sup>  
椒<sup>ト</sup> 觶<sup>ト</sup> 朝<sup>ト</sup> 賀<sup>ト</sup> 小朝拜 奏<sup>ト</sup> 加<sup>ト</sup> 賀<sup>ト</sup> 奏<sup>ト</sup> 端<sup>ト</sup>  
元日節會 諸司奏七曜御曆 氷<sup>ト</sup> 樣<sup>ト</sup>  
脰<sup>ト</sup> 赤<sup>ト</sup> 幽<sup>ト</sup> 柶<sup>ト</sup> 奏<sup>ト</sup> 國<sup>ト</sup> 柶<sup>ト</sup> 密<sup>ト</sup> 院<sup>ト</sup> 花<sup>ト</sup> 不<sup>ト</sup> 菓<sup>ト</sup> 固<sup>ト</sup>  
漬<sup>ト</sup> 餅<sup>ト</sup> のちわぐみ 共<sup>ト</sup> 威<sup>ト</sup> 德<sup>ト</sup> 神<sup>ト</sup> 年<sup>ト</sup> 埴<sup>ト</sup> 利<sup>ト</sup>

志<sup>ト</sup> 方<sup>ト</sup> 架<sup>ト</sup> 祇<sup>ト</sup> 園<sup>ト</sup> 削<sup>ト</sup> 々<sup>ト</sup> 神<sup>ト</sup> 事<sup>ト</sup> 昆<sup>ト</sup> 沙<sup>ト</sup> 門<sup>ト</sup> 和<sup>ト</sup> 德<sup>ト</sup> 經<sup>ト</sup>  
乃<sup>ト</sup> 志<sup>ト</sup> 比<sup>ト</sup> 須<sup>ト</sup> 之<sup>ト</sup> の 神<sup>ト</sup> 柶<sup>ト</sup> 門<sup>ト</sup> 柶<sup>ト</sup> 飾<sup>ト</sup> 柶<sup>ト</sup>  
飾<sup>ト</sup> り 柶<sup>ト</sup> 飾<sup>ト</sup> 繩<sup>ト</sup> 大<sup>ト</sup> 飾<sup>ト</sup> 飾<sup>ト</sup> 出<sup>ト</sup> 灰<sup>ト</sup> 飾<sup>ト</sup> 茶<sup>ト</sup>  
齒<sup>ト</sup> 朶<sup>ト</sup> 白<sup>ト</sup> 標<sup>ト</sup> 掛<sup>ト</sup> 鯛<sup>ト</sup> 伊<sup>ト</sup> 勢<sup>ト</sup> 海<sup>ト</sup> 老<sup>ト</sup> 飾<sup>ト</sup>  
乃<sup>ト</sup> 水<sup>ト</sup> 包<sup>ト</sup> 井<sup>ト</sup> 筒<sup>ト</sup> 井<sup>ト</sup> 蓋<sup>ト</sup> 水<sup>ト</sup> 乃<sup>ト</sup> 水<sup>ト</sup> 桶<sup>ト</sup>  
年<sup>ト</sup> 男<sup>ト</sup> 大<sup>ト</sup> 乃<sup>ト</sup> 乃<sup>ト</sup> 祭<sup>ト</sup> 新<sup>ト</sup> 奠<sup>ト</sup> 祝<sup>ト</sup>

美<sup>カ</sup>々<sup>カ</sup>祝<sup>イ</sup>入<sup>イ</sup>芋<sup>イ</sup>頭<sup>イ</sup>祝<sup>イ</sup>入<sup>イ</sup>結<sup>イ</sup>昆<sup>イ</sup>布<sup>イ</sup>也<sup>イ</sup>豆<sup>イ</sup>  
 知<sup>カ</sup>了<sup>カ</sup>年<sup>カ</sup>房<sup>カ</sup>太<sup>カ</sup>箸<sup>カ</sup>有<sup>カ</sup>遠<sup>カ</sup>菜<sup>カ</sup>海<sup>カ</sup>藻<sup>カ</sup>櫃<sup>カ</sup>  
 橋<sup>カ</sup>栗<sup>カ</sup>串<sup>カ</sup>柳<sup>カ</sup>梅<sup>カ</sup>干<sup>カ</sup>橙<sup>カ</sup>柑<sup>カ</sup>子<sup>カ</sup>  
 橋<sup>カ</sup>袖<sup>カ</sup>野<sup>カ</sup>光<sup>カ</sup>年<sup>カ</sup>玉<sup>カ</sup>庭<sup>カ</sup>竈<sup>カ</sup>福<sup>カ</sup>茶<sup>カ</sup>  
 田<sup>カ</sup>作<sup>カ</sup>押<sup>カ</sup>給<sup>カ</sup>玉<sup>カ</sup>奇<sup>カ</sup>ゆ<sup>カ</sup>り<sup>カ</sup>  
 毬<sup>カ</sup>坊<sup>カ</sup>袖<sup>カ</sup>毬<sup>カ</sup>杖<sup>カ</sup>玉<sup>カ</sup>奇<sup>カ</sup>ゆ<sup>カ</sup>り<sup>カ</sup>

羽<sup>カ</sup>根<sup>カ</sup>つ<sup>カ</sup>く<sup>カ</sup>羽<sup>カ</sup>子<sup>カ</sup>板<sup>カ</sup>胡<sup>カ</sup>角<sup>カ</sup>也<sup>カ</sup>板<sup>カ</sup>遣<sup>カ</sup>羽<sup>カ</sup>子<sup>カ</sup>  
 破<sup>カ</sup>魔<sup>カ</sup>弓<sup>カ</sup>破<sup>カ</sup>魔<sup>カ</sup>矢<sup>カ</sup>宝<sup>カ</sup>川<sup>カ</sup>福<sup>カ</sup>引<sup>カ</sup>  
 藏<sup>カ</sup>用<sup>カ</sup>湯<sup>カ</sup>浴<sup>カ</sup>を<sup>カ</sup>し<sup>カ</sup>り<sup>カ</sup>弓<sup>カ</sup>初<sup>カ</sup>を<sup>カ</sup>め<sup>カ</sup>る<sup>カ</sup>し<sup>カ</sup>ら<sup>カ</sup>  
 と<sup>カ</sup>を<sup>カ</sup>め<sup>カ</sup>る<sup>カ</sup>し<sup>カ</sup>ら<sup>カ</sup>馬<sup>カ</sup>蹄<sup>カ</sup>を<sup>カ</sup>め<sup>カ</sup>る<sup>カ</sup>し<sup>カ</sup>ら<sup>カ</sup>彈<sup>カ</sup>初<sup>カ</sup>吹<sup>カ</sup>初<sup>カ</sup>  
 釋<sup>カ</sup>初<sup>カ</sup>船<sup>カ</sup>玉<sup>カ</sup>糸<sup>カ</sup>初<sup>カ</sup>商<sup>カ</sup>初<sup>カ</sup>賣<sup>カ</sup>  
 初<sup>カ</sup>笑<sup>カ</sup>店<sup>カ</sup>お<sup>カ</sup>ろ<sup>カ</sup>し<sup>カ</sup>物<sup>カ</sup>連<sup>カ</sup>歌<sup>カ</sup>

之物非諸試筆 書初 詩書始  
 試其 松嶽 誦初 舞初 子方茶  
 万歳 春駒 多道 猿引 大黒猪  
 傀儡師 初芝居 懸想之套 桃符  
 桃板 桃校 仙木 神茶 壽墨  
 畫鷄貼戸 葺草索 如願 飛花灰

戴春 振 叔氣 俗ふ二ケ日の  
 稲津 いろのふ 節 節客  
 節小神 初子日 子日松 子日柱  
 小松川 初寅 齋之法 斎おろし  
 三二宮大饗食 朝覲行幸 臨時客  
 愛宕寺天狗宴 三裏音連歌同誦諸

鹿山三夜曉ニハナカ 東寺卅護法ニハナカ 叙位ニハナカ  
 四七日正月人日ニハナカ 白馬節會ニハナカ 御弓奏ニハナカ  
 人之西ニハナカ 戸久點ニハナカ 菜摘ニハナカ 神事和州吉野  
 箕面富福ニハナカ 福ニハナカ 福ニハナカ 福ニハナカ 福ニハナカ  
 水菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ  
 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ

七種ニハナカ 形ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ  
 女王祿ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ  
 十日ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ  
 張肉ニハナカ 縣ニハナカ 召ニハナカ 除ニハナカ 日ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ 菜ニハナカ  
 住ニハナカ 吉ニハナカ 御ニハナカ 齊ニハナカ 人ニハナカ 曾ニハナカ 内ニハナカ 論ニハナカ 義ニハナカ



雨水中晴春霞カスミ 夕霞カスミ 霞袖

衣カサネ八重カサネ霞カサネ 離カサネ朝霞カサネ 夕霞カサネ

霞川カサネ 霞烟カサネ 霞海カサネ 一カサネ霞カサネ 横霞カサネ

鏡カサネ 霞カサネ 芳カサネ 霞カサネ 洞カサネ 仙洞カサネ 洞カサネ

朧月カサネ 籠カサネ 春の月カサネ 春風カサネ 凍風カサネ

谷風カサネ 光風カサネ 和風カサネ 條風カサネ 微風カサネ 暖風カサネ

長閑カサネ くらりカサネ 暖氣カサネ 暎日カサネ 永日カサネ

あゆるカサネ 心カサネ 笑カサネ 春解カサネ 春の水カサネ

春のカサネ 春カサネ 春カサネ 春カサネ 春カサネ 春カサネ 春カサネ 春カサネ

氷解カサネ 氷カサネ のカサネ 氷カサネ 流カサネ 氷カサネ 去カサネ 寒カサネ

解カサネ 氷カサネ のカサネ 氷カサネ 流カサネ 氷カサネ 去カサネ 寒カサネ

春水カサネ 陽カサネ 冬カサネ いカサネ とカサネ 花カサネ 入カサネ 春カサネ 水カサネ





二荒苔 菊比苔 青苔 糸和布

糸和布 山椒皮 春三月より夏にかけて

初庚申 初亥 福壽草 元日

廿秋芒の穂 糸菜 水菜 菜 初州

旧糸 糸菜 嫁菜 雞腸菜

下崩 莖立 裳菜 蒨菘草

草若葉 木芽 木芽漬 通 欵冬花

蕊の姑 芥 畑芥根 白草 水蘿 薑

梅 白梅 萩梅 岩梅 溪梅

野梅 岩梅 独梅 飛梅 けい花

花兒 裳宿梅 雜波梅 尋来梅

綸旨梅 山香梅 信濃梅 好文木



三月 仲春 夾鐘律 如月 衣更衣

梅月 月初花月 小草生月

月令 桃始華 一クヒス 倉庚鳴 鷹鳥化為鳩

七候 玄鳥至 雷乃發聲 始電

正中和節 獻生子 唐のてんてんは春の五穀菓を入て供ふるなり

吉日 祭配 出代 八月の後の 一日 災

行基系 昆 初年 祭 日 新

吉 日 祇園御八講 比良八講

遺教經會 十日 列見 二月堂行

水取 佛の別 涅槃會 祿えん像

去し 佛 二月の別 者の果 祭花 燹

祭供の 興福寺常樂會 嵯峨柱炬

咲積塔 咲圓宗寺最勝會 咲

貝寄風 法間祭 咲天王寺聖靈會

咲北野聖廟忌 菜種御供 道明寺祭

吉祥院八講 咲八幡系 初稻荷祭

東福寺懺法 水間祭 摩耶祭

本明寺親善 福州 巳午市 咲釋奠

咲春日祭 咲大原祭 咲社翁雨

治馨酒 履屋時正時宗 踊念佛

季御讀經 踏哥後宴 鴛鴦 二

春分 中 初雷出 初電 紅梅 未開紅

箭梅 彩端梅 豊後梅 越中梅

櫻紅梅 千葉梅 八重梅 坐論梅

黃梅 初花 初櫻 彼家櫻  
 終谷櫻 兒櫻 糸櫻 無枝海棠  
 萊山櫻 椿 白玉椿 玉椿 蜀椿  
 飛入椿 伊勢桂 散桂  
 接骨木 花壓條 杆捕接木 燒野  
 山之燒 芝之燒 萩燒 原燒 野芒

木黒薄 耕 畑打 苗代 水口糸  
 播種 種前 麻前 藍時 獨活  
 葱姑 黒葱姑 豆葱姑 松菜 杉菜  
 土筆 茅花 防風 蕨 早蕨  
 鎌 山 山葵 青芥  
 昔 川昔 苦昔 芥菜 蒲公英

鼓草 狗杞 五加木 虎杖 苦の角  
 角の心 芦 苦の 錐 菜の 花 大根 花  
 薊 鬼薊 韭 蒜 薑 胡葱  
 嫩 紫菜 蓬 花 蔓 菜 水 葱 蒜  
 草 芥 菜 菊 嫩 菜 芥 菜 菜  
 荻 芥 菜 蓮 根 堀 苜 蓿 花 蓴 菜 菜

干 薑 大 干 根 吉 名 白 名 名 名  
 名 水 名 水 春 雁 鳥 白 尾 名  
 接 尾 名 朝 名 圓 居 名 佐 龍 尾 名  
 杉 樹 泊 山 帝 名 狗 鈴 龍 捕  
 名 名 巢 名 舌 巢 巢 立 燕 名 名  
 乙 名 同 巢 名 名 名 名 名 名

一の名残 今の一  
 心りゆるふと 松毛鳥  
 及雀 雀子 蝶 胡蝶  
 百蝶 蝶 山蝶 蜂 蜜  
 蜂 巢 此 榭 穴 出 枕 虫 出  
 蛙 土 鴨 雨 性 井 堤 陸 蝶 餅  
 一の名残 今の一  
 心りゆるふと 松毛鳥  
 及雀 雀子 蝶 胡蝶  
 百蝶 蝶 山蝶 蜂 蜜  
 蜂 巢 此 榭 穴 出 枕 虫 出  
 蛙 土 鴨 雨 性 井 堤 陸 蝶 餅

蠶 田 標 蝶 諸子魚 寄居虫  
 馬刀 玉助魚 鮎子取 山魚子取  
 家 鱧 猫 意 猫 交 孕 鹿 鹿 角 落  
 巾 奴 巾 帛 考 燒 米 袴 考  
 木 地 爐 縁 踏 踏  
 三月 季 春 竊 月 竹 秋 沽 洗 律

暮春 晚春 載陽 嘉月 鷺時

花月 桜月 五月

桐始華 田鼠為鴛鴦 鶯始生

鳴鳩拂羽 載勝降干桑

巳日 稜上巳の稜 湏上巳の稜 巳の日は

次 曲水け宴 孟と流ぬりりの水け

桃花第 鶯園 雛

雛 紙雛 桃の酒 系の儀

雛 雛 柳蔓 油花ト

御燈 斗小奉 然干

土佐浦 土佐海硯石取 石山祭 粟津祭

最勝會 蘇



九水尾系ニツクオ 日ニ高雄タカカ法華會ハツペ 安良花ヤスライ 西賀セイカ  
今宮 泉涌寺イミツノミヤ 後坊ノチノボ 忌日イミヒ 吉野ヨシノ 花會ハナノミ 是  
 日禮拜講ニツク 天台テウタイ 善導ゼンドウ 忌日イミヒ 生ナマ 大念佛オホノボト  
十日のつり 日ニ 祇園ギエン 一切講イツツク 比良ヒラ 山ヤマ 梅ウメ 岩イワ 系ケイ  
 嵯峨サエエ 大念佛オホノボト 九日クニヒ 勸學會クエンガクノミ 日ニ 人ヒト 九クニ 供ケ  
 法ホウ 系ケイ 日ニ 延ノボ 家ケ 親シン 迦カ 御身ミミ 拭ヌグ 日ニ 御影ミカゲ 供ケ

仁和ニギハヤヒ 坊ボウ 之ノ 雄女オメメ 坊ボウ 寒食カンシキ 杏コウ 糰ドウ  
 東ヒガシ 饅マウ 青精飯セイセイイ 桃花粥トウカシユ 鞆タン 鞆タン 戲シ  
 半ハジメ 仙セン 戲シ 榆柳ユリウ の 火ヒ 日ニ 延ノボ 家ケ 親シン 迦カ  
 日ニ 石清水イシノミヅ 臨時祭リンジシマツリ 南ミナミ 稻荷イナリ 御出ミデ 小コ 寺テラ  
 順スズナヒ 峯ミネ 入イリ 花ハナ 鎮チン 系ケイ 一イツ 説セツ 千本チンポン 念佛ノボト 盛セウ 内ウチ 花ハナ  
 半ハジメ 八ヤツ 夜ヨ 別ワケ 別ワケ 別ワケ 清明セイメイ 節セツ 穀雨コクウ 雨アメ 三サン 月ゲツ 中ナカ

花 花盛 花曇 花錦 花雲  
 花若 花若吹 花麗 花浪 花鈴  
 花鳥 花笑 花顏 花姿 花肌  
 花狂 花唇 花舌 花葩 花窗  
 花窓 花扉 花片 花心 心花  
 花如 花香 花影 飛花 落花

六三

詞花 花衣 花袖 花杖 花血  
 花形 花兒 花筆 花生 花入  
 花瓶 花車 花負 花車 花笠  
 花杖 花隨身 花鬘 花空 花積  
 花盃 花送 花心 花安  
 花軍 花遊 花誇 花都 花躡

花主 ハナヌシ 花守 ハナモリ 花園 ハナヅミ 花畑 ハナタ

花嫁 ハナヨメ 花幕 ハナカゼ 雨花 ハナアメ 百花 ヒャククハ

栽花 サウカ 賞花 ショウカ 戴花 タイカ 花陰 ハナカゲ 惜花 シヨクカ

櫻 サクラ 山櫻 ヤマザクラ 市櫻 イチザクラ 八市櫻 ヤチザクラ 家櫻 ケザクラ

緋櫻 ヒザクラ 雲井櫻 クモイザクラ 布引櫻 フヅリザクラ 龍櫻 リウザクラ

江戸櫻 エドザクラ 桐谷 キリヤ 泰山府君 タイサンフクシン 楊貴妃 ヤウキキ

塙竈 ハカ 小を櫻 コヲザクラ 淡茨櫻 タンジザクラ 白櫻 シロザクラ

虎尾櫻 コビザクラ 迷櫻 メザクラ 子母櫻 チモトク 西行櫻 サイギョウザクラ

いせ櫻 イセザクラ 玄珠櫻 ウヅツ 若賢象櫻 ワカサナゾウザクラ 櫻梅 ザクラウメ

櫻の異名ハ櫻島小 若及人象 ワカサナゾウ 曙有象 アキラカサナゾウ

化々象 カカゾウ 若舟象 ワカフネゾウ かざり象 カザリゾウ 櫻人 ザクラヒト

櫻田 ザクラタ 大櫻 オオザクラ 花の徳のこころを 花の末より并く

桃花トウカ 緋桃ヒトウ 娘桃ニョウトウ 源平桃ゲンヘイトウ

三子伏系サンシフツケ みさご系ミサゴケ 碧桃ヒトリモモ 志乃桃シノモモ

梨花リカ 山梨の花ヤマビロの花 刺のつまみササのつまみ

海棠カイトウ 福のさる花フクノサルハナ 木瓜花ホトケハナ 躑躅ツツジ

岩花イワハナ 娘花ニョウハナ 岡花オカハナ

旁花ヨナハナ 躑躅ツツジ 源平花ゲンヘイハナ 白花シロハナ

松島マツシマ 蓮レン 菱花ヒシカ

欵冬ケントウ 井出山イデヤマ 吹立フキタテ 立夷タチエ

木蓮キレン 石南イシナン 小绣球コシュウキウ 於掛オケケ

小糸コイト 蕨ワレ 小梅コウメ 梅ウメ 梅ウメ 梅ウメ

萍生ウキナガ 初ハツ 杏コウ 杏コウ 材サイ 橘キヒ 橘キヒ 橘キヒ

櫻桃オウゴン 花ハナ 東トウ 東トウ 花ハナ 楊梅ヤウメイ 花ハナ 長春チヤウシュン

沉下<sup>シヅカ</sup>花<sup>ハナ</sup> 七<sup>ナナ</sup>重<sup>ヘ</sup> 今<sup>イマ</sup>法<sup>ホウ</sup> 藤<sup>フジ</sup> 夏<sup>ナツ</sup>浪<sup>ナミ</sup>  
 夏<sup>ナツ</sup>栞<sup>シロ</sup> 白<sup>シロ</sup>夏<sup>ナツ</sup> 夏<sup>ナツ</sup>蔓<sup>マン</sup> 夏<sup>ナツ</sup>栞<sup>シロ</sup>  
 通<sup>アツ</sup>草<sup>クサ</sup>花<sup>ハナ</sup> 小<sup>コ</sup>務<sup>ム</sup>園<sup>エン</sup>花<sup>ハナ</sup> 高<sup>カウ</sup>弱<sup>ラク</sup>藤<sup>フジ</sup>菊<sup>キク</sup>  
 春<sup>ホ</sup>菊<sup>キク</sup> 連<sup>レン</sup>翹<sup>キョウ</sup> 仙<sup>セン</sup>臺<sup>ダイ</sup> 秋<sup>アキ</sup> 東<sup>トウ</sup> 象<sup>ゾウ</sup>  
 春<sup>ホ</sup>蘭<sup>ラン</sup>花<sup>ハナ</sup> 九<sup>ク</sup>輪<sup>リン</sup>系<sup>ケイ</sup> 金<sup>キン</sup>鳳<sup>フウ</sup>花<sup>ハナ</sup> 丁<sup>テイ</sup>子<sup>ジ</sup>料<sup>リョウ</sup>  
 化<sup>ケ</sup>偷<sup>トウ</sup>系<sup>ケイ</sup> 老<sup>ロウ</sup>女<sup>ニョ</sup>髮<sup>ハツ</sup> 曼<sup>マン</sup> 金<sup>キン</sup>盞<sup>サン</sup>花<sup>ハナ</sup> 母<sup>ボ</sup>子<sup>ジ</sup>系<sup>ケイ</sup>

馬<sup>バ</sup>齒<sup>シ</sup> 樞<sup>シュ</sup>系<sup>ケイ</sup> 莖<sup>スミレ</sup> 土<sup>ツ</sup>靈<sup>レイ</sup> 莖<sup>スミレ</sup> 豹<sup>ヒョウ</sup> 系<sup>ケイ</sup>  
 五<sup>ゴ</sup>形<sup>ケイ</sup> 葉<sup>エフ</sup>花<sup>ハナ</sup> 夏<sup>ナツ</sup> 麦<sup>マキ</sup> 菊<sup>キク</sup> 栽<sup>ウエ</sup> 替<sup>カヘ</sup> 白<sup>シロ</sup> 丸<sup>マル</sup>  
 葶<sup>ナモ</sup>耳<sup>ミミ</sup> 蕤<sup>メウ</sup>荷<sup>カ</sup> 箒<sup>タケ</sup> 若<sup>ワカ</sup> 蔣<sup>カモモ</sup> 柳<sup>ヤナギ</sup> の 臺<sup>ダイ</sup>  
 柿<sup>ナシ</sup> の 花<sup>ハナ</sup> 茶<sup>チヤ</sup> 栞<sup>シロ</sup> 三<sup>サン</sup> 月<sup>ゲツ</sup> 大<sup>ダイ</sup> 根<sup>ネ</sup> 葉<sup>エフ</sup> 柳<sup>ヤナギ</sup>  
 殘<sup>ゼン</sup> 花<sup>ハナ</sup> 青<sup>セイ</sup> 葉<sup>エフ</sup> 花<sup>ハナ</sup> 葉<sup>エフ</sup> 栞<sup>シロ</sup> 弥<sup>ミ</sup> 山<sup>サン</sup>  
 冬<sup>フユ</sup> 栞<sup>シロ</sup> 空<sup>カラ</sup> 入<sup>イ</sup> 冬<sup>フユ</sup> 麦<sup>マキ</sup> 熟<sup>ジュツ</sup> 栞<sup>シロ</sup> 臭<sup>ウ</sup>

櫻網 楊貝柳籠 小粘 粘汲  
 鶯巢 郭公巢 鶉巢 七鳥巢  
 呼子鳥 引殘鶴 鶯 鶯  
 山吹衣 裏山吹 躑躅衣 水落花  
 春湊 暮をた 交を待 暮春春

春の限 惜春 二月盡  
 夏 朱明 昊天 炎帝  
 四月 孟夏 首夏 初夏 巳月  
 乾月 仲呂律 花殘月 溽衣月  
 候 螻蛄鳴 蚯蚓出 王瓜生  
 苦菜秀 麻非草死

立夏四月 小滿四月

朔更衣コロモカケ 白重 卯花衣 夏羽織

袷 綿拔 下帶セオビ 青簾アサスライ 子罽コカサ 又旬

壬水司供水 筑ツク 廣鍋祭ヒロナベ 山崎日使

水屋能ミヅウヤノウ 南都ミナト 廣瀨龍田ヒロセリウテン

擬階奏ギカイソウ 灌佛浴カンブツヨク 佛生會ブツナマヒ

龍華會リウワケ 佛衣湯ブツウユ 井水 五香水

戒壇堂ケイダン 開帳ケイテウ 山ヤマ 花ハナ 拈ニッ 雁鳥ガンジョウ 埒ラ 入

山崎祭ヤマザキ 助清水スケスミズ 地主祭ヂヌシ 伊勢神衣祭イセカミナマヒ

當トウ 練供養レンキョウ 高野花タカノハナ 供土塔會キツトウケ 寺テ 全ゼン

咲千團子サイチグマシ 日光祭ニクワカ 和歌祭ワカ 紀キ

時稻荷祭トキイナリ 住吉卯祭ズケウ 大神祭オホカミ 紀キ

六七

八瀬祭 山科系 多賀系 堅田系

当系 杜本系 松尾系 当宗系

梅宮系 久世系 菅宮系 江州

坂本系 園白殿賀系 菅笠擔

賀系 茨系 御形日 茨天桂

諸鬘 神祭 忌心系

神取 神 中山系 吉田系

向日 明神系 坂城系 江州 播磨系

平安天神祭 三枝系 大敷 東

松系 梅天 和清天 酒煮 祝

能花 残花 新葉 新葉の根

新樹 水 折くさそ云 宿系とをく

二二



夏木立 木草茂 木下園 木晚  
 椈實 卯花 翁根卯木 岩本卯木  
 岩貝系 厚朴花 桐の花 柑枝の花  
 密柑 五年母 盧橘 橘と斗しと交あり  
 金柑 芳久 山昔花 椈桐花  
 女連花 茨の花 岩梨 岩藤

白丁花 要の花 藪檜 天蓼  
 覆盆子 樹のつぼみ 牡丹 富貴草  
 牡丹系 深見系 名取科 花の系  
 花王 夜白系 芍薬 牡丹の科  
 牡丹系 燕子花 白牡丹 常盤木系  
 罌粟花 葵 錦葵 銭の心

立葵タチアサヒ 二フタハ 蜀葵カササギ 美人蕉ヒメシセフ 鷹爪トウゾウ 宝鐸花ホウトク 胡蝶コノハ  
 蕙ケイ 白及ハク 風車花フウマ 半蹄花ハネヒ  
 蒲ハス 續斷シキリ さしくのりハス 石薺イシノコ 石薺花イシノコ 菡萏ハナナ 茶チ 菴アム 王孫オウソン 夏枯草カクコ

玉卷タママキ 玉卷芭蕉タママキ 籬シ 籬シ 篠子シノコ 巨キョウ 蓮レン 蓮レン 蓮レン 蓮レン  
 錦キン 菱シズク 菱シズク 菱シズク 菱シズク 菱シズク 菱シズク 菱シズク  
 杜ト 郭クワク 杜ト 杜ト 子コ 規キ 蜀シキ 魂コン  
 不如フカ 時トキ 代トキ

くまひ考。無考考。ふん考。老考。

冥途考。橋考。やんこ考。馬考。

老考。蠶繭。蚕簿。枝蛙。核子。

核子。初鯉。生糸。翡翠。

鹿袋。角。鹿茸。以下。鹿茸。扇。

末度。中谷。扇。扇。扇。扇。

糸。園。小。園。野。園。木。布。

單物。行。取。行。拭。日。傘。編。笠。豆。

菅。笠。立。不。月。笠。立。塗。土。笠。立。籠。夜。

的。也。と。た。夜。罽。有。涼。新。茶。

古。茶。割。麥。切。麥。冷。麥。

冷。汁。者。冷。水。鯁。水。鯁。干。鯁。



根辛

蕪

葵菜

海羅干

海松

夏籠

夏書

夏花

安居

五月

仲夏

鷄月

皋月

莖實

梅月

五月

候

小暑至

蟪蛄生

鵙始鳴

反舌無声

鹿角解

蟬始鳴

半夏生

木槿榮

芒種

五月

夏至

芒種

芒種雨

入梅

梅雨

微雨

梅のる

墜栗死

又月

黒

又

又

又

朔

夏至

採糸

献

菖蒲

菖蒲

菖蒲

菖蒲

菖蒲

五

端午

重五

蒲節

艾節

艾虎 艾人 蒲人 畫天師

粽 菰糗 芦 角黍 雞粽 糗 糗

秤 雞粽 九子粽 外良粽 糗

飾 胃 削掛胃 菖蒲 刀 熾

菖蒲引 菖蒲案 菖蒲髮 菖蒲湯

菖蒲浴衣 菖蒲酒 永根 蓬蒿

棟佩 棟草 菜玉 五月玉

長命縷 續命縷 辟兵繒

五絲絲 朱索 條達 五月鏡

菜日 菜草摘 菘 駘 鬪 百草

左近真子番 念 念 念 念 念 念

印地有射粉團 桃印符 赤靈符  
 浴蘭湯 泉美美 泉灸 神水  
 去鴿鷓古騎射弓賀茂競馬  
 藤社系伏見深明神系江生玉流鑄馬  
 六日昔昔浦旺字治系計竹植日  
 竹醉日 竹迷日 室明神系州播

五 今官系示旺人分龍日旺兩社系  
 坂 旺有無日旺任吉御田御田植  
 大原志 御田扇 伊 由虎が瀬雨  
 晦 祇園御裏洗 撰 最勝講  
 賑給 富里垢離 育月百五 草初考  
 賜鳥名と入 帷子 迷が死 四羅

南天 <small>ナンテン</small> の花	山 <small>ヤマ</small> 梔 <small>シ</small> 子 <small>シ</small> の花	柘 <small>セ</small> 榴 <small>リウ</small> 花 <small>カ</small>	櫻 <small>オウチ</small> 花 <small>カ</small>	早 <small>サウ</small> し <small>ト</small> 女 <small>メ</small>	今年 <small>コトシ</small> 竹 <small>タケ</small>
忍 <small>ニシ</small> 冬 <small>トウ</small> の <small>ハ</small> 花 <small>ハ</small>	杜 <small>サ</small> 鵲 <small>ツ</small> 花 <small>カ</small>	合 <small>ゴ</small> 歡 <small>ム</small> 花 <small>カ</small>	玄 <small>ソ</small> 目 <small>メ</small> の <small>ハ</small> 花 <small>ハ</small>	田 <small>タ</small> 守 <small>ウ</small>	若 <small>ワカ</small> 竹 <small>タケ</small>
金 <small>キン</small> 銀 <small>ギン</small> の <small>ハ</small> 花 <small>ハ</small>	未 <small>ミ</small> 央 <small>ウ</small> 柳 <small>リウ</small>	天 <small>テン</small> 南 <small>ナン</small> 星 <small>セイ</small>	榊 <small>セキ</small> 花 <small>カ</small>	早 <small>サ</small> 苗 <small>メ</small> 取 <small>トル</small>	苗 <small>メ</small>
興 <small>キョウ</small> 雀 <small>セキ</small> 麦 <small>マク</small>			栗 <small>クリ</small> 花 <small>カ</small>	若 <small>ワカ</small> 苗 <small>メ</small>	早 <small>サ</small> 苗 <small>メ</small>
				玉 <small>タマ</small> 苗 <small>メ</small>	田 <small>タ</small> 植 <small>ウエ</small>

川 <small>カハ</small> 原 <small>ハラ</small> 極 <small>キョク</small> 子 <small>シ</small>	倭 <small>ヤマト</small> 花 <small>ハ</small>	一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
陽 <small>ヨウ</small> 明 <small>メイ</small> 花 <small>カ</small>	石 <small>イシ</small> 梅 <small>バイ</small> 花 <small>カ</small>	一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
四 <small>ヨシ</small> 葩 <small>ハ</small> 花 <small>カ</small>	洛 <small>ラク</small> 陽 <small>ヨウ</small> 花 <small>カ</small>	一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
紅 <small>ベニ</small> 花 <small>ハ</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
夏 <small>ナツ</small> 菊 <small>キク</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
玉 <small>タマ</small> 簪 <small>サシ</small> 白 <small>シロ</small> 花 <small>ハ</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
透 <small>スカシ</small> 花 <small>ハ</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
車 <small>クルマ</small> 花 <small>ハ</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
杖 <small>ジョウ</small> 花 <small>ハ</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と
菊 <small>キク</small>		一 <small>ヒト</small> と	一 <small>ヒト</small> と



胡瓜	早松茸	木子	餅梅	胡麻	花
揉瓜	茸	枇杷	梅漬	扇豆	栗
茄子	荒布	楊梅	梅干	引蠶豆	時
白茄	和布	生胡桃	梅	引	稗
長茄	越瓜	菜實	杏子	青梅	耐
					耐

藻舟	石草	肥桑	鐵線花	酢漿草	末摘花
藻	花	何	朝露	花	紅藍花
花	蒲	系	系	花	下毛花
花	羅	救	花	草	繡線菊
花	花	情	玉	忘	
真	藻	鈎	梅	憂	
菰	花	系		艸	

新シ種カ和ホ 菽カ植ウ 鯨ク 蠶サ子シ 蠶サ小コ解カるル  
 水ミ馬ウ 豉シ虫ム 蛇ヘ衣イ脫ダ 蟬セ 切キ禪ゼ  
 空ウ禪セ 野ノ禪ゼ 水ミ雞ニ 水ミ鳥トリ巢ノ 浮ウ巢ノ  
 羽ハ拔ハ鴨カ 黑クロ鴨カ 鹿カ子コ 羽ハ拔ハ多タ  
 照ト射シ 火ヒ串ス 獸ケ狩リ 蟪ヘ蛄コ  
 羽ハ拔ハ鴨カ 黑クロ鴨カ 鹿カ子コ 羽ハ拔ハ多タ  
 照ト射シ 火ヒ串ス 獸ケ狩リ 蟪ヘ蛄コ

六月 季クハ夏キ瓜カ期キ 且シ月ツキ 林リン鐘シヨウ律リツ  
 六月 季クハ夏キ瓜カ期キ 且シ月ツキ 林リン鐘シヨウ律リツ  
 候キ 温ユ風フウ始ハジ至シ 蟋キ蟀セツ居ル壁ヘ 鷹トウ乃シ學マカ習ブ  
 腐ク草サ為ス螢ホウ 土チ潤ツ澤ツ暑シ者ノ 大オ雨アメ時トキ行ク  
 小コ暑ナツ 縮チヂム 大オ暑ナツ 中ナカ月ツキ  
 暑ナツ日ヒ 夕ユフ立タツ 錦ニ雨アメ 白シロ雨アメ 銀ギン竹タケ  
 暑ナツ日ヒ 夕ユフ立タツ 錦ニ雨アメ 白シロ雨アメ 銀ギン竹タケ

三伏 土用 土用十 虫十 虫拂

露涼 鴨涼 鶯涼 納涼

避暑 風暑 薰風 青涼

云の峰 極暑 炎天 日成豆

泉殿 瀧殿 清水むらぶ

清水せく 清水汲 志のながさ

井戸人 さし井 雲 水掛合

船楫 川舟 霍乱 夏瘡

朔氷室 氷室所調 氷のおもひ

氷水めと 氷室名 氷室標 氷祭祝

一夜酒 六月一日より七月 已心火御飯

富士名 六月一日より 勝島系 奥州天王寺 奥門の西北

晒六月會傳教大師晒祇園會七日  
 晒日田條川原七日晒御射所七日  
 晒月次系神今食晒解齋津晒  
 晒祇園會祭例晒執田系津崎系  
 晒江戸山王系竹生晒祇園臨時系  
 晒嘉定錢嘉定晒  
 晒

晒十七日晒博多系前晒  
 相國寺懺法志渡寺觀音會晒  
 晒下鴨十九日晒座頭晒  
 晒三十日晒御後祭坂晒座六系  
 晒愛宕晒天満晒御後系晒  
 晒任吉晒御後同火替  
 晒八十二



菡萏ハス 沈目シツメ 州 露路ロウロ 花ハナ 水ミヅ 堪タカ 系ケイ

多タ 花ハナ 君子クニノミ 蓮レン の 系ケイ 根ネ も 支シ の 蓮レン の 実ミ 花ハナ

蓮レン の 系ケイ 根ネ 蓮レン の 系ケイ 根ネ 蓮レン の 系ケイ 根ネ

鼓カ 子コ 花ハナ 夕セキ 顔ガン 花ハナ 干カン 瓢ヒョウ 剥ハク

菊キク 干カン 瓢ヒョウ 凌レイ 月ツキ 花ハナ 風フウ 蘭ラン 虎コ 尾ビ 草クサ

眼ガン 皮ヒ 鷺サキ 鳥トリ 州シウ 鈎コウ 刺シ 州シウ 葛カク 花ハナ

紙カミ 藤フジ 系ケイ 綿ワタ 花ハナ 蒲カマ 穂ホ 田タ 蓍シ 系ケイ

青アヲ 田タ 菡ハ 萏タ 菅ス 荊ケ 藍アイ 荊ケ 白シロ 麻アサ 荊ケ

麻アサ 荊ケ 櫻オウゴン 麻アサ 荊ケ 苧オウゴン 夏ナツ 引ヒキ 系ケイ

茗メイ 荷カ 笋ノコ 青アヲ 甘カン 番バン 椒カシ 大オホ 角カク 豆マメ 十ジュウ 八ハチ 豇サウ 豆マメ

蒜ニンニク 根ネ 青アヲ 鬼キ 灯トウ 苜ヒユ 蓂メイ 豆マメ

紫シ 菡ハ 萏タ 海ウミ 藻ソウ 鷄トリ 冠カウ 菜サイ 姬ヒメ 瓜ウリ

古

引飯	葛水	醬油	林檎	韓瓜	乾瓜
乾飯	砂糖水	醬油	奈良漬	水瓜	饅瓜
麻地酒	水飯	醬油	製ス	阿古陀瓜	金瓜
夏切茶	湯心飯	糖突	納豆	白梵天	銀瓜
					青瓜

沖臈 簞 抱籠 竹夫人  
 夏浴衣 夏の別れ 夏の恨  
 秋の隣 秋の侍 秋の足  
 秋 少皞帝 蓐收神 白藏  
 金商 明景 爽籟  
 七月 孟秋 相月 蘭秋 夷則

三三 月 女帝 花月 七夕月 涼月  
 候 涼風至 白露降 寒蟬鳴  
 鷹乃祭鳥 天地始肅 登穀  
 立秋 縮處暑 晴 初秋 早秋  
 肇秋 末秋 秋初風 初て涼  
 新涼 一葉柳散

桐妻 縮のよの 初嵐 二日十日  
 冷 爽氣 身入 残暑 花火  
 花火線香 烟花 扇置 團扇捨  
 朔 餞暑 施餓鬼 盂蘭盆  
 接待 茶 洗車雨 机洗  
 麴濯 北井 水 七夕 男七夕 女七夕



星系 星夕 彦冠 牽牛織女

星の突 二星 星合 星の方向

織姫。秋の夜に姫さす。百子姫

系織姫。秋の夜に姫さす。握之姫

七夕の七娘とついでに秋去衣。天川 銀河

鳥籠橋 紅葉橋 二星 登形

乞巧奠 索餅 七箇池 百箇池

妻涼舟 願系 星薰 庭立琴

握葉 芋の葉おろし 乞巧針

飛鳥の井鞠池坊立花 本願寺籠花

七日御節供 八文殊會 九六道春

迎鏡 植葵 十清水千日信 盆布

蓮葉灸 **晒** 聖靈藥 至十六日 靈棚

粟系 粟系 柳 經 掛索 麵

麻のし 著 枝豆 枝さくげ 根芋

蕎麥 和米 菊系 瓜 茄子

中元 生身 魂 刺 鯖

蓮飯 墓系 燈籠 高 燈籠

揚 燈籠 子 燈籠 森 燈籠

躰 部 小 斷 躰 候 躰

題 月 踊 奴 踊 雀 踊 二 井 寺 女 伝

夫 夏 書 納 夏 解 草 水 灯 會 山 葉

送 火 太 文 字 火 船 火 妙 法 火

考 居 火 經 木 流 安 居 頭 燔

衝突入 新綿内裏小丸 雁鳥時出

隘 地藏系 愛宕字日向 愛宕字日向 池

隘 高止別 所狭山系 穂屋送

相撲 古く使 亭相撲 辻子

九ツ 初コタ 鷹カカリ 鷹カカリ 鷹カカリ

名カ 猪田タハタ 虫送コシ 編ヤ 米コソ

楸 柞 檜 檀 楓 萩

系萩 毛カ 萩 萩カ

小萩 康シカ 系ナ 古コ 萩カ 萩カ 萩カ

萩戸 秋海棠 後カ 萩カ 萩カ

牽ア 牛カ 花カ 萩カ 萩カ 萩カ

沃桔梗 女メ 布フ 花ハ 萩カ 萩カ 萩カ

仙翁花 シラウケ 靛者州 アサギ 芥切菜 カイキリ 園仙花 ウツクシ

送母州 アサギ 施度花 シタ 野菊 ノキク 萩 ハギ

下萩 シラウケ 萩の上風 ハギノカミ 新踏丸萩 アサギ

曼珠沙花 マンジュサ 鬱金花 ウツクシ 茗荷花 ノウカ 灸花 アサギ

紫葛 シラウケ 常山花 アサギ 木槿 モクゲ 桃子 モモ

蓮子飛 レンシ 夕顔 ユウガン 青瓢葺 アヲヒタ

木瓜子 キウシ 槲花 カキ 淡取 アヲヒタ

棗 ササギ 西此 アサギ 粟穂 アサギ 稻葉虫 アサギ 稻花 アサギ

富草 アサギ 早稻 アサギ 室のえ アサギ 早稻 アサギ 菘 アサギ

蟋蟀 アサギ 編者 アサギ 冬蝨 アサギ 松虫 アサギ

鈴虫 アサギ 鑢虫 アサギ 蜘蛛 アサギ 蛸 アサギ 沼隙 アサギ

...

...

秋の螢 ホタル  
秋の虫 アキツムシ  
秋の葉 アキノハ  
秋の露 アキノツル  
秋の風 アキノカゼ  
秋の月 アキノツキ  
秋の空 アキノソラ  
秋の雲 アキノクモ  
秋の雨 アキノアメ  
秋の雪 アキノユキ  
秋の霜 アキノしも  
秋の氷 アキノヒョウ  
秋の雪 アキノユキ  
秋の氷 アキノヒョウ  
秋の雪 アキノユキ  
秋の氷 アキノヒョウ

龍田原 律調 リウテンハラ  
千秋樂 チウシュウガク

霧 キリ  
霧の香 キリのカ  
霧の雨 キリのアメ  
霧の露 キリのツル  
霧の雪 キリのユキ  
霧の氷 キリのヒョウ  
霧の霜 キリのしも  
霧の氷 キリのヒョウ

夕霧 キリノユフ  
夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

夕霧の香 キリノカ  
夕霧の雨 キリノアメ  
夕霧の露 キリノツル  
夕霧の雪 キリノユキ  
夕霧の氷 キリノヒョウ  
夕霧の霜 キリノしも  
夕霧の氷 キリノヒョウ

七十一

葛 ツタ 錦葛 ニギキ 薜蘿 ヒキラ 定家 テイカ かつ  
 花壇 クハタン 群花 グンカ 珍の花 ウツクシ 赤鹿 アカカ  
 芭蕉 ハセ 鶺鴒 ケイトウ 花 ハナ 赤 アカ 芋 イモ 芋 イモ  
 蒲 スミ 刀 ト 糸 イト 犬子 イヌコ 柳 ヤナギ 鬼灯 オウゴン 糸 イト 燈 トウ 糸 イト  
 番椒 タウカ 絲瓜 シカ 南瓜 ホウワ 冬瓜 カモウ 薑 シカ  
 午房 コボウ 芋 イモ 芋 イモ 魁 ケイ 紫芋 ムラサキイモ 青芋 アヲイモ

蓮 レン 芋 イモ 懷 ホラ 芋 イモ 鼻 ハナ 有 ア 類 ルイ 御 ミ 堂 ドウ 菜 サイ  
 芋 イモ 獨 ドク 零 マ 熟 ジュク 子 コ 玳 ダイ 瑠 ロ 苺 イモ 菓 カ  
 梨 リ 水 ミ 梨 リ 因 イン 梨 リ 空 カラ 南 ナン 梨 リ 鹿 カ 梨 リ  
 生 ナマ 浦 ウラ 梨 リ 好 コト 毒 ドク 梨 リ 稻 イヌ 稻 イヌ 稻 イヌ  
 稻 イヌ 干 カン 稻 イヌ 板 イタ 稻 イヌ 舟 フネ 稻 イヌ 蓮 レン 田 イネ 蓮 レン  
 田 イネ 倉 クラ 小 コ 田 イネ 樂 ガク 山 ヤマ 子 コ 僧 ソウ 都 ツ 保 ホ 水 ミヅ



葉月

卷ノ末ノ月

**七**

候 鴻鳥来

ハ 玄鳥歸

群鳥養羞

雷始收声

蟄虫坏户

水始涸

白露

始降 秋分

中

**朔** 八朔

田面糸

繪行器

絲雀

天中

節

二村

**五**

自 自製

網帳

司者

**四**

待宵

小正月

名月

今宵の月 草名月

月見 十五夜 三五夜 新月 中秋

端正月

月 月の霜 月の雪 月の氷

五



月氷ツル 月の桂ツル 忍月ニル 弦月ツル

胎魄ニカ 二月ニカ 月弓 月ツル 舟

月の鬼ウサ 有明ウサ 武生明ウサ 既ウサ 夜ウサ

哉生魄サイセイハク 立ウサ 月ツル 魄ウサ 魄ウサ 魄ウサ

居イ 月ツル 夜ウサ 外ウサ 心ウサ 月ツル 初ウサ 六日ウサ 女ウサ 中ウサ

真マ 夜ウサ 中ウサ 夜ウサ 常ウサ 嫁ウサ 孟ウサ のウサ 家ウサ 桂ウサ 男ウサ

月のツル 鹿ツル 月のツル 劍ツル 月のツル 友ツル 月ツル のツル 友ツル

月ツル のツル 友ツル 月ツル のツル 眉ツル

入イ 幡フ 小コ 放生フシヤウ 會カイ 鶴田ツルタ 宇ウ 依イ 桐崎ツルサキ

伊イ 波ハ 津ツ 八ハチ 塔タ 三サン 野ノ 口ク 念ネン 佛ブツ 教キョウ 信シン 寺ジヤウ

因イン 一イチ 夜ヤ 駒クマ 牽ケン 駒クマ 迹セキ 旁ハナハ 系ケイ 駒クマ

本ホン 月ツル のツル 駒クマ 牽ケン 系ケイ 駒クマ 御ミ 靈レイ 聖セイ 奈ナイ

来名系 **西院** 西院系

**釋奠** 秋社 秋宮 後彼岸

死活杖糸 死罪の者たるは社に二死す

初夜 野合 暴風 潮寒 磁

擣衣 四日打 後巻 長夜

初紅葉 薄おき 敗荷 名木ちる

母山色 牡丹の根分 木芙蓉

弟の芙蓉 木犀 桂花 梅嫌

樓紅 金剛系 檀特花 紅蕉

糸系 白粉花 鳥頭 芍薬

糸上死 露系 月神 宇治花園

薄の穂 尾花 龍膽 漆花

漢蜀葵 ワウスケ 煨桑花 タビコノハナ 藍花 アライソ 葵之花 タテ  
 葵之花 タテ 蒼高花 ソノハナ 蘆花 アレン 芦の花 アレン  
 木賊刈 トクサ 茜花 アカ子 苦參 クサン 胡黃連 コウワウ  
 藥垣 クスリ 萱花 ウハ 黃芩 ワキ 柘榴 ザシロ  
 銀杏實 ギンヤク 茴香實 ウイキヤウ 荔枝 リチ 通草 アケビ  
 天瓜 カラスウリ 種瓢 タ子 籬豆 カキ 甘藷 ヒシトル 松茸 マツタケ

椎茸 シイタケ 蒼朮茸 ソウジュ 針茸 ハリタケ 椋茸 ムシクシ  
 櫻茸 ウツギ 滑標莖 スベテ 平蕈 ヒラタケ 土菌 ツチタケ 菌 キノコ  
 羊肚菜 イシノコ 紅茸 ベニ 桑茸 シロ 鬼蓋 キツネノカサ  
 石茸 イハタケ 初茸 ハツ 松露 シヤウロ 天狗茸 テン  
 月夜茸 ツキヨ 革茸 カウ 濕地菜 シツチ 茸狩 タケカリ  
 毛貝 モク 中綿 ナカテ 落穂 オチホ 狗束 イナツカ 穂掛 ホカケ

八束穂 粟櫃引 芥子耐  
 芥菜耐 大根耐 小菜  
 旬菜 中拔大根 厚江 芥  
 腋班 厚子 厚書 一の凍  
 一の飯 一の字 田のむれ  
 白厚 海厚 旅厚 燕蹄

稲負鳥 朝を渡 小をり  
 色を 鶺鴒 小雀 山雀 四十心  
 五十七の 緋の 赤  
 个どろ ちり 月白 鶺鴒 非  
 練雀 啄木を 菊戴 刺 豆とり  
 ちん 連雀 鶺鴒 鶺鴒 額

初鮭ハツサケ 緬ハナ 江桂カシノ 河鹿カシカ 太刀魚タチウヲ  
 淡粘サヒアユ 落粘オチチ 下築クダリヤナ 鯉ヒシヒ 蛇入穴ヘビノアナ  
 新酒アラハシリ 新走ナカクミ 中汲ナカクミ 涪モロミ 除穢ドクヒ 鹿カ  
 九月 季秋 玄月 素秋 無射律  
 晚秋 菊月 長月 初冬月  
 社ヤシ 小田月 小田月

候 鴻鴈未賓ス 爵入大水為蛤スミ  
 菊有黃華オノカミ 豺乃祭獸草木黃落ニ  
 蟄虫咸俯ス  
 寒、露、霜降九月中  
 御灯カシノ 不憶田奏チシノ  
 桂宮相揆カシノ 泉涌寺舍利會センユ 眈カシノ

乙十七

重陽 重九 重陽宴 菊花宴  
 菊簪 栗佳節 登高 菊酒  
 菊瓶 茱萸袋 九日小袖 後雛  
 菊着袴 海風廻 醍醐系あり  
 御香宮系見 鞍馬系あり 玉系あり  
 貴布祓系あり 後日菊 四宮系あり 津

下考系あり 例幣 六孫王系あり 大通  
 太秦牛系あり 御新あり 餅あり 蓮上人あり  
 後の月 十三夜 豆名月 月名残あり  
 住吉寶市あり 相模あり 白川系あり  
 天王寺一系あり 岩倉系あり 小倉系あり 豊  
 国清系あり 一宮系あり 神田明神系あり 戸江

勸學子會クハシカクエ 粟田口系アヅマ 渡守新堂ワタシノシラタ

伊イ 疋ヒ 穴織系アナオリ 池田イケ 吳服系ウヅエ 池田イケ

城南神系チヨウナンカミ 羽ハ 半女系ハルメ 陽ヤ 八幡ヤハタ 花頭ハナカウ

旗タテ 子コ 建タテ 仁ニ 上ウヘ 難波系ナニハ 坂サカ

從系ツグ 州シウ 座ザ 摩マ 系ケイ 坂サカ 逆サカサマ 發ハツ 系ケイ 津ツ

鹿谷系カカ 木幡系キハタ 天満流テンマンリウ 鑄馬サマ

暁トキ 小山系コヤマ 格カク 津村系ツムラ 坂サカ 鳴ナリ 鏡キョウ 系ケイ

格カク 住吉神送ジヤクカミ 山口系ヤマグチ 坂サカ 州シウ

野ノ 宮ミヤ 別ワカレ 桂川ケイカハ 秋アキ 伊勢イセ 津ツ 遷宮ウツリミヤ

菊キク 百夜系ヒヤクヤ 千代チヨ 見ミ 系ケイ よヨ のノ 小コ 州シウ

金キネ 系ケイ 星ホシ 目メ 小コ 州シウ 若ワカ 見ミ 系ケイ 若ワカ 見ミ 系ケイ

山ヤマ 系ケイ 乙女ヲメ 系ケイ 乙女ヲメ 系ケイ 公キミ 羽ハ 系ケイ

猩々菊 蕨我菊 金英 百菊  
 菊園 花隠逸 十日菊 殘菊  
 紅葉 遠見菊 色あうく散る  
 川のちるお菊 お菊の茂 お菊の月  
 紅葉衣 お菊の土器 白膠木 櫛  
 吾亦紅 柘とみち 柘の菊

櫛の菊 菊の菊 仙蓼 鴨上戸  
 南天實 嬰子 桐実 皂角 菩提子  
 木患子 木燻子 楨榭 榎實  
 杼実 老母系實 梅檀実  
 桐油実 榭実 椋実 栗 柴栗  
 けりりいり栗 ひきり 焼栗 栗飯



落栗。枹。木練枹。沛所枹。  
 熟枹。烘枹。醃枹。胡盧枹。  
 白枹。手枹。君選子。枹。餅。  
 榛。標。無名果。椎。因栗。  
 瓢樹。新櫃。新胡桃。新松子。  
 水木。菜蔓。佛手柑。去別枹。

蜜柑。楡。鳥枹。漆搔。  
 色不變。松。山。野。錦。裏枯。  
 枯。系。の。葉。薄。ち。る。枯。尾。死。  
 破。を。以。て。芦。の。枹。系。豆。引。水。  
 蕎麥。苳。新。蕎麥。送。縮。晚。縮。  
 稻。孫。田。霜。踏。鹿。露。霜。露。時。雨。

尾越鴨 オビコシカモ 紅名小糸 ベニナノコイト 心ぬ真篠 ココロヌマシノ  
 網代お アミロシ 番綿 バンワタ 番船 バンフネ 九月盡 クニノシ  
 秋 アキ 秋 アキ 秋 アキ 秋 アキ 秋 アキ 秋 アキ 秋 アキ 秋 アキ  
 秋の名残 アキノナノコ 秋の限 アキノリミ 秋を惜 アキヲオソ 秋は死 アキハシ  
 秋の湊 アキノミナト 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ  
 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ 冬 フユ

(冬) 玄英 顓頊 帝 玄冥 神 應鐘 律

律檀 羽音 上天

十月 初冬 孟冬 秦正 玄冬

小春 初月 初月 神 毎月

候 水始氷 地始凍 雉入大水 為蜃

虹藏不見 天氣上騰 地氣下降

百四

百四

閉塞而成冬トク。立冬トク朔小雪トク十月

朔冬の更衣コモカハ孟冬シシ旬シシ神送カミラクリ

食クフ焦糟シヤウサウ拜ハイ横ハイン進シム燼ロク炭クン燼ロヒ角カク

煖タン燼ロク會カイ上ウヘ玄猪イノコイヒ祝イヒヒ御ミ嚴ゲン重チウ

御ミ玄猪イノコイヒ亥子イノコイヒ射シヤ場バ始シ菰サ雨ク宴イヒ

達トク六ロク忌イヒ六ロク十夜トク興キョウ福寺フクジ法華會フツワカウ

盂維摩會ミヰモカウ金毘羅祭キンピラサマヒ御影供ミカゲクハヒ

日ヒ蓮レン下ゲ元ゲン水官スイカン解厄ゲイヤク忌イヒ聖一セイイチ忌イヒ

東トウ福フク世セ心シン經キョウ子シ讀ドク誓セ言ゴン文モン拂フキ盃サイ

法勝寺ホウショウジ大ダイ祭サイ人ニン中チュウ大社ダイシャ神事カミコト

神集カミアツク神在カミイリ神カミ留ル守ス神カミ迹ムカヒ

淨取キヨト然シ淨キヨ土ツチ直ナホ真マコト宗スネ梅ウメ尾オシ虫ムシ供クハヒ養ヨウ

茶口切。時雨。初レぐれ村レぐれ  
 夕レ耐レ鳥。行レを色川レ岩レの耐レ鳥。松レ樹レ耐レ鳥  
 袖レぐれ。泪レぐれ。淡レ雨。樹レぐれ  
 志レゆレたレるレ風レのほレて。初レ雪。初レ雪消レ  
 初レ雪レ見レるレ象レ。初レ雪。初レ雪消レ  
 霜レ劍レ。霜レ柱。雪レのレ花。青レ女レ

青天玉女とて。初レ氷。初レ氷解。本レ枯  
 古レかレしレのレ風レ。共レ上レ用レのレ字レ。冬レ牡丹  
 大レ萱レ花。寒レ菊レ。ハレツレ子レ花レ。茶レ花  
 山茶レ花。梅レ。麦レ。耐レ鳥レ。早レ梅  
 寒レ梅。批レ把レ花レ。水レ仙レ花レ。雅レ蒜  
 散レ紅レ葉。名レ茶レ。枯レ萩レ萩レ落レ菊レの

雪子啼ナク

冬フユの月ツキ

霜シロ

雪ユキ

雪ユキの花ハナ

六ムツの丸マダラ

雪フユ吹フク

雪フユ風カゼ

雪フユのハナ花ハナ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのハナ花ハナ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

雪フユのマダラ丸マダラ

富士フジのハナ花ハナ

古コ来キよりリ新ニのハナ花ハナ入イれル白シロふフるル

集ツクふフ交カのハナ花ハナのハナ花ハナ

氷ヒメ

氷ヒメのハナ花ハナ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

氷ヒメ

煮ニ凝コ

英ヒメ

雪フユ

雪フユ

雪フユ

雪フユ

炭スミ

炭スミ

炭スミ

炭スミ

百七

紙子	蒲團	懷爐	爐	獸炭	白炭
緞衣	頭巾	火桶	火燧	賣炭翁	輪炭
胼	足袋	湯婆	火鉢	精	迴炭
靴	紗帽子	埋火	手爐	助炭	炭頭
水漬		衾	手焙		

寒	荳漬	枯柳	朽葉	鷓鴣	鷓鴣	帝鷓
蕪	切干	木葉	木葉衣	枯叶	鷓鴣	鷓鴣
大根	干葉沟	木葉	木葉雨	木葉	鷓鴣	鷓鴣
胡蘿蔔	枯芦	木葉	木葉	木葉	鷓鴣	鷓鴣
葱						

百八







壬

庚

候トシ鷓トリ且不鳴 虎始交ウラハシ 荔挺出リ

蚯蚓結カク 麋角解カク 水泉動ク

大雪トシ 十一月 冬至トシ 十二月

至トシ朔旦冬至 一陽嘉節 添宮綠フキ

一陽來復 獻履襪カク 赤豆粥カク

渾天儀トシ 冬至トシ 梅トシ

朔曆奏トシ 吹鞞カク 系カク 稻荷カク 淨火燒カク

日トシ 新王カク 津カク 淨火燒カク 室也忌カク 日トシ

髮置カク 袴着カク 被カク 初カク 日トシ 道祖神カク 系カク

天王カク 西カク 御佛事カク 報恩講カク 小正月カク

日トシ 大師講カク 天合智者カク 日トシ 挂カク 都カク

日トシ 春日御祭カク 後日結カク 日トシ 宇賀カク 系カク

山神系 **相掌系** 宗像系 系

**山科系** **平孫系** **杜本系** **當系**

**上** **平川系** **大原北系** **園韓神系**

**如節帳臺** **試眞殿上** **鎮魂系**

**大掌會** **新掌會** **孝女御説**

**豐明系** **會** **日吉臨時系**

**三河** **西市** **伊豆** **西下** **加茂** **臨時系**

**東** **二條御神樂** **日子系**

**子** **燒丸** **里神樂** **夜神樂**

**小** **忌衣** **日蔭系** **日蔭の蔓**

**心** **葉** **神樂系** **神樂** **庭燎**

**採** **物** **禊** **幣** **杖** **篠** **子** **釵** **抄**

百七

韓神謡 カラカニウタ 大前張 オホサキハリ 宮人 ミヤノヒト  
 發波 ツツミ 前張 サキハリ 志多 シタ 小前張 コサキハリ  
 井之邊 イノエ 後等 ノチノヒ 後波 ノチノナミ  
 古の杭 コノウエ 大宮 オホミヤ 早 ハヤ  
 久人つた クニツタ 神樂 カミガク 可 カ 吉 キチ 利 リ 星 ホシ  
 其約 ソノツキ へつ ヘツ の ノ 酒 サケ 度 タビ 多 タビタビ  
 祚 ソコ 多 タビタビ 何 ナニ 何 ナニ 何 ナニ 何 ナニ 何 ナニ

御火焼 ミカヒヤク 浦社 ウラヤ 鉢 ハチ 多 タビタビ 顔 カホ 見 ミ  
 歌舞妓 カブキキ 系 ケイ 仕 シ 標 ヒラ 水 ミヅ 白 シロ 細 ホソ 貫 スス 太 オホ 山 ヤマ 松 マツ  
 虎耳 コノミミ 柳 ヤナギ 新 シン 干 カン 盆 ハシ 新 シン 生 ナマ 姜 カウ  
 寒 サムイ 苦 ク 冬 フユ 鯽 ウナギ 杜 ツツミ 支 シ 魚 イサ 生 ナマ 溪 カハ 川 カハ  
 小魚 コイサ 之 ノ 和 ワ 名 ナ  
 いろりろ いろりろ

十二月 季冬 殷正 霜蟾 大呂律

淵年 窮月 臘月 茅月 二冬月

梅初月 春初月 春月

候 雁北鄉 鵲始巢 雉雉 雞乳

征鳥厲疾 水澤腹堅 雪車

小寒 十二月 大寒 十二月 中寒

朔 乙子朔日 乙子餅 忌日御飯

三日 御國忌 天皇 臘八 温臈粥

十日 御體御上奏 神今食 六月

月 次系 正月事始 荷前使

五日 最勝寺灌頂 御佛名 廿一日

加はけ 柿 柏梨 勸 孟 津國 柏梨 奉ル

大德寺岡山忌 大町州 齋宮繪馬掛

和布蒔神事 長白 追儼鬼やいひ

ふやらの彦ふやらの夢 桃弓 芦矢

如上 大神 人知 御髪上 日

立年童 子 保體 有 駄政 節 節分

内侍所御神樂 系 後校賞 爆 豆

鬼ハ外フ福ウ内ウ カの頭ラとサ搦ス

綴シの頭 又條ニ六ノ神ノ系ノ 勝餅 白木

寶舟 吉田 大後 厄落 厄柳

大不雜喉 寢枕 貌と圖年 越名

中寒 寒の入寒 寒垢離

念佛 を聲を送を吟

鹿<sup>ロウ</sup>麋<sup>ウリ</sup> 稠<sup>シイ</sup>味<sup>ミ</sup>酒<sup>ヅ</sup> 豆<sup>トウ</sup>腐<sup>フ</sup>肉<sup>ニク</sup> 药<sup>ヤク</sup> 药<sup>ヤク</sup> 冰<sup>ヒョウ</sup>

衣<sup>キヌ</sup>配<sup>ケイ</sup> 節<sup>セツ</sup>季<sup>キ</sup>候<sup>コウ</sup> 姥<sup>ババ</sup>等<sup>トウ</sup> 八<sup>ハチ</sup>日<sup>ニチ</sup>鱧<sup>ニギハヤヒ</sup>取<sup>トル</sup>

蓑<sup>ミノ</sup>和<sup>ワ</sup>田<sup>タ</sup>鯉<sup>イ</sup>取<sup>トル</sup> 星<sup>ホシ</sup>佛<sup>ブツ</sup>賣<sup>ウ</sup> 早<sup>サキ</sup>咲<sup>サキ</sup>梅<sup>ウメ</sup>

孟<sup>モウ</sup>宗<sup>ソウ</sup>竹<sup>チク</sup> 煤<sup>スエ</sup>掃<sup>ハキ</sup> 抄<sup>マク</sup> 年<sup>トシ</sup>志<sup>シ</sup> 年<sup>トシ</sup>籠<sup>カゴ</sup>

札<sup>シラ</sup>納<sup>ナド</sup> 古<sup>コ</sup>曆<sup>レキ</sup> 右<sup>ミダ</sup>小<sup>コ</sup>卷<sup>マク</sup>曆<sup>レキ</sup> 曆<sup>レキ</sup> 卷<sup>マク</sup>納<sup>ナド</sup>

門<sup>カド</sup>松<sup>マツ</sup>管<sup>ツト</sup> 録<sup>ロク</sup>卷<sup>マク</sup> 錄<sup>ロク</sup>卷<sup>マク</sup> 年<sup>トシ</sup>木<sup>キ</sup>

節<sup>セツ</sup>季<sup>キ</sup> 掛<sup>カケ</sup>取<sup>トル</sup> 年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>市<sup>チ</sup> 越<sup>コ</sup>年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>市<sup>チ</sup> 越<sup>コ</sup>年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>市<sup>チ</sup> 越<sup>コ</sup>年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>市<sup>チ</sup>

の<sup>ノ</sup>や<sup>ヤ</sup>り<sup>リ</sup>の<sup>ノ</sup>市<sup>チ</sup> 臘<sup>ラウ</sup>日<sup>ジツ</sup> 年<sup>トシ</sup>内<sup>チ</sup>立<sup>ツク</sup>春<sup>ハル</sup> 歲<sup>サイ</sup>中<sup>チュウ</sup>立<sup>ツク</sup>春<sup>ハル</sup>

因<sup>イン</sup>見<sup>ミ</sup> 一<sup>イツ</sup>二<sup>ニ</sup>冬<sup>トウ</sup>盡<sup>シユル</sup> 小<sup>コ</sup>晦<sup>メイ</sup>日<sup>ジツ</sup> 大<sup>オホ</sup>晦<sup>メイ</sup>日<sup>ジツ</sup>

除<sup>シヨ</sup>夜<sup>ヤ</sup> 大<sup>オホ</sup>歲<sup>サイ</sup> 分<sup>ブン</sup>歲<sup>サイ</sup> 除<sup>シヨ</sup>歲<sup>サイ</sup> 晚<sup>エン</sup>載<sup>サイ</sup>

の<sup>ノ</sup>年<sup>トシ</sup> 年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>名<sup>ナ</sup> 春<sup>ハル</sup>の<sup>ノ</sup>儀<sup>ギ</sup> い<sup>イ</sup>ゆる<sup>ル</sup>年<sup>トシ</sup>

年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>終<sup>ハヤシ</sup> 年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>儀<sup>ギ</sup> 歲<sup>サイ</sup>の<sup>ノ</sup>末<sup>マタ</sup> 年<sup>トシ</sup>の<sup>ノ</sup>儀<sup>ギ</sup>



輕レ池○巳上 大和 猪名川 須广浦上寺 寺

昆陽池○巳上 抄津 日枝山高根 真光入江 浦

比良織 武佐伯 努田堂 變

孫所○巳上 子賀浦 十翁浦 蕪

蝦夷干柱 陸奥 木曾橋立 諏訪湖 社

信濃巳上 由良羨 与謝入海 天橋立 文殊

○巳上 丹後 富士山高根 三穗浦○巳上 松原 後河

不破板底 濃 佐野松原 泉和 佐野後河

依那舟楫 上那 賀古川 曾根社○巳上 播广

那智山 重瀧紀 韮浦 後

二字 大内山 楊北野聖廟 一夜松 初名

貴布禰社 愛宕松 伏見里山 搦衣



木幡里山陽正谷鞍馬聖珠橋平野社

梅津川官桂結川為カカ高雄山吉田社

茗羽川里山科醍醐水紀

東涼川竹田里小塩山常盤社

戸難山祇園社子本の橋海二部茶茶

稻荷社八坂塔小倉山雨亭

作社立置寺浮田社

八幡山室寺山上城

春日社流川室寺

十市里豊寺

高天寺吉野山千年橋

龍田山六田山舟

頁乙

宇陀野存子考 青山嶺依保娘

穴師山極 敷宇後間水 加美石生

皇居已上 父野宿里 波巖社院 梅。

已上 吹飯浦 鶴梅 生田社 梅。

難波寺浦 江崎舟 鳴尾仲浦

長柳橋里 在玉江月 鳴尾仲浦

有馬温泉 籠細 屋里 釜

水釜 嶺里 衣宿 六真 砂地

廣田社 高嶺 面廣 杉

津守神 浦廣 野冰 室江 口

雨舟 已上 明石浦 名廣 旁

飾藍 獨深 差江 浦神 約已上 播廣

三上三カニ 伊吹山山 堅田浦 浮津堂

横川寺 重き山 長等山寺 都

筑戸樂の枝 六津驛馬 久走針

了帆古我湯 晴嵐 日吉松系 多々

社七三三 法向高 遠辺人

伏屋茅木 已上 兜岩 伊濃 尾張尾張

二見浦 貝 鈴鹿八十 伊上 熱田伊上

神八 釘宮 海浦 尾張 鹿尾張

常陸常陸 筑波山神 已上 岳井常陸

宿草枕 農 碓氷峠 已上

安達鬼 老女 雄山考

崎信 丈 壺碑里 已上 敦賀備

越カ有リ儀シ海埔。越中。生野カ鹿カ。

丹カ高カ野カ山カ大カ塔カ名カ原カ目カ於カ人カ。

終カ母カ浦カ勸カ權カ死カ。已カ上カ繪カ室カ。汝カ凡カ。

淡カ洛カ鳴カ門カ浦カ海カ土カ。而カ室カ戶カ弘カ法カ大カ師カ法カ性カ。

佐カ土カ香カ自カ推カ宮カ仲カはカのカ也カ。新カ羅カのカ心カ。

筑カ松カ浦カ結カ佐カ我カ形カ。肥カ。

四字 玉川 井出 桂。山。萩。柳。津。花。

調布。子。毒。水。中。川。伊。花。津。龍。

紅。葉。末。嶺。龍。岩。之。浪。那。宮。新。羅。心。

小。芝。坂。凡。崎。岩。玉。井。新。羅。心。

長。岡。甲。都。の。形。大。原。神。代。の。松。

深。葉。新。羅。心。山。科。山。里。時。子。梅。井。尾。松。

廣澤ヒロシ月ツキ松マツ危イ社シャ時トキ飛トビ鳥トリ井イデ駒コマ

芥川カイケン沙サ村ムラ大オホ秦シ石イシ虎コ庭ニワ

白川シロカハ橋ハシ石イシ部ベ家カ洞ドウ他タ聖セイ石イシ塚ツカ

○已上オノノ昔カノ城シロ神カミ峯ミネ岩イワ橋ハシ山ヤマ伏フス

志シのノ入イ飛トビ火ヒ井イデ中ナカ虫ムシ高タカ圓マル

山ヤマ橋ハシ山ヤマ辺ヘ之ノ後ノチ山ヤマ家カ石イシ魚イサ時トキ考カウ岩イワ

群ムラ向ムカヒ松マツ原ハラ庭ニワ原ハラ祖ソノ山ヤマ宮ミヤ里サト

智チ妻メ取ト都ツ思シ鱗ウナギ山ヤマ子コ藤フジ菘ムナシ法ホウ

衣イ々々柳ヤナギ流リウ神カミ南ミナミ倫リン山ヤマ家カ時トキ辰チン

○已上オノノ高タカ安ヤス里サト橋ハシ衣イ山ヤマ住ジ吉キチ口クチ

櫻オウゴン之ノ系ケイ小コ松マツ三サン崎サキ江エ真マコト時トキ考カウ

鴨カモ渡ワタリ小コ松マツ之ノ後ノチ廣ヒロシ齋サイ毛モウ衣イ上ウヘ松マツ津ツ

宮川 宮川 岸杉村 朝慈 山宮

慶會 五十金川 津坂 大定 浦侯

已上 一也 橋 社 戸京 松

三保 沖は 田 根 松人

甲斐 鎌倉 倉 雷子 園 宮 住 入 藤 虎

八弟 山 足柄 園 竹の 下 道

相模 武蔵 武蔵 中 鹿ケ 園 一 虫の 名 為。

武蔵 海上 ウナカニ 夏 社 引 〇 終 説 安房

石山 志 秋の 月 新井 相 坂 約

相坂 関 水 唐崎 夜 の 雨 社

谷上 カニ 山 川 網代 氷 奥 高 山 考 川

三尾 麻 守山 宿 〇 已上 〇 武 〇 武 〇 武

曾ハのハ系ハ等ハ木ハ更カ科ハ月ハ掛ハ衣ハ

○已上 利根川ハ石ハ心ハ。上ハ野ハ武隈松

松湾ハ海ハ士ハ管ハ屋ハ松ハ電ハ浦ハ新ハ山ハ考ハ

八十湾ハ松ハ同名ハ松ハ山ハ城ハ跡ハ兼ハ鹿ハ

中方ハ之ハ居ハ。已上ハ陸奥ハ象ハ深ハ族ハ。出ハ羽ハ

白山ハ岩ハの下ハ系ハ篁ハのハ後ハ篠ハ系ハ古ハ戦ハ場ハ。安ハ成ハ堂ハ

已上ハ加賀ハ浦ハ崎ハ王ハ子ハ若ハ。丹ハ岩ハ代ハ神ハ

結ハ山ハ松ハ神ハ岩ハ月ハ下ハのハ光ハ吹ハ上ハ

神社ハ松ハ。已上ハ舟ハ人ハ繁ハ貝ハ紀ハ伊ハ松ハ山ハ院ハ院ハ院ハ

高砂ハ浦ハ相ハ生ハ松ハ尾ハ上ハ袴ハ。播ハ箱ハ崎ハ

神ハ舟ハ船ハ朝ハ倉ハ天ハ智ハ天ハ皇ハ深ハ川ハ人ハ

宿ハ方ハ浪ハ。已上ハ玉ハ岩ハ里ハのハ相ハ橋ハ

中ハ方ハ之ハ河ハ流ハ考ハ

香

香

肥 名 河 磯 削 松 〇 壺 岐

五字 石清水 月の光 榎氏将来 同行林

神樂岡 社 厄家 糸 糸 糸 糸

瓜生山 將軍地蔵 大井川 柵 浅

結 後 嵐山 山 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤

朝日山 茶 桔 月 足 堂 堂 堂 堂 堂 堂 堂 堂

秋の山 志 家 友の杜 藤 馬 藤 家

藤 原 泉 川 久 途 都 真 鴻 布 月 藤

大 世 志 本 社 社 社 昭 都 山 藤 家 藤 家

〇 已 上 妹 背 山 中 々 藤 家 藤 家

伊 勢 山 社 家 の 雨 石 上 藤 家 藤 家

立 系 方 井 為 藤 家 向 山 藤 家 藤 家



忘水 布留の津 括は播磨 辰ノ市 日名アリ

赤松の乃 飛鳥川 別名 其家と云

百反 其河 括 杉野 白鳥

女帝 結 宮ノ龍 彦 名

舟舟山 括 郭公 舟 舟

山吹 括 大和 天 六の川

舟 括 鶴内 サツキ 山 船照 郭公

伊勢 括 湊川 楠碑 一ノ谷 源

西の宮 伊勢ノ海 海松 和布

神道山 括 内外ノ宮 白 虎の松

相の山 括 生ノ浦 山 梨 括 麻

右ノ神 樂 括 官巡り 生 の浦 山 梨 括 麻

○已上 伊勢 田子浦 富士山 くのほの烟  
松木 天の羽衣

宇津の山 夢の細乃 ね系 夕暮をくく入  
正郊の里

○已上 駿河 箱根山 関 湖 鶴ヶ岡  
さいのみ系

神注 武將の林相模 志瀬川 多公流伝 社の用

櫻川 花のほ 常陸 湖の海 月の氷

海士の舟 鏡山 翁の歌 竹生傳

都良香の詞 水精岩 櫻山 ぐく櫻  
経政の琵琶 白蛇

ちの櫻 迎江 奥海 鶴 壺 壺  
言のつた

夜川 夜慶 十符の浦 假之慶 ありき  
世言詩

安積山 浴 花の川 聖奥 戀の山

小笹の巻 敵上川 船舟 ありき  
虫 鶴 舟

○已上 出羽 岩山 都人 枝打 石 乳山

枯野旁。月。越。越の海。夕の。名。

越中。大江山。西。石。名。子。丹。入。佐山。

狩人。系。但。行。白。穴。天。津。凡。袖。の。別。

出雲。野。浦。土。は。名。紀。大。和。名。

天。さ。り。の。淡。月。日。格。松。賀。浦。泊。う。後。の。淡。志。具。の。後。

志。多。の。の。心。の。定。り。あり。俳。諧。の。心。を。さ。し。と。に。大。累。を。出。し。て。他。例。の。後。と。後。

○名所不有分

都 京 九重 内裏 玉城

宮城 禁中 朝廷 國

○俳諧式名

尚。齒。會。師。傳。萬。葉。誹。諧。上。同。

木。式。誹。諧。上。同。九。種。誹。諧。上。同。

◎

◎

目

頁

漢和俳諧 和漢俳諧 韻字俳諧

五句 十句 百韻 五十韻

四十四句 歌仙

○俳諧名目

俳諧之連歌 發句 脇句 第三

表句 一頓 再返 文臺 虞紙

靴筆 打越 裏表 初折

名殘 折合 輪回 葉前 興句

月秋 陽句 遺句 妙句 回島

賦物 韻字 千余葉 宗匠

真句 能言 句長 詠吟 見渡

何句 置 長曲 座著 息墨 生舟

卷

目

前句カシ 嘯ウツ 親カシ 同意トウイ 出勝イカサ

○禁句之式カシ

○婚禮養子の時カシ

短ハツ 後家コノ 後連コノ 古枕コノ 古衾コノ

際明ハツ 暇イダ 嬌コノ 別カシ 涙ナミ 別戀カシ

二度花フタヒ 二度咲フタヒ 猿聲ササ 追出鐘オシ

歸カシ 中惡ナカ 花縁ハナ 度タビ 縁無カシ

荷送カシ 返マゼ 又マタ 散カシ 鬻ウツ 拈カシ

○髮置直の時カシ

舌髮カシ 拂髮カシ 髻結カシ 拂カシ 髮切カシ

禿ハツ 天窓カシ 拔髮カシ 髮落カシ 髮切虫カシ

禿ハツ 禪無カシ 紙無カシ

。襟著の時

脛寒、破衣、丸襦、薄肌

苔衣、苔徒、ツキヤセ

。移徒屋移新宅の時

崩、燒野、崩出草、根絶、倒

焦、煙、燒餅、炙、薰、燃

無迹、蹤無、零落、誰礎

あして火休のねい焚ふううとてい感ん  
ううううの火除くとくふをあらう

。天神講又ハ夢相心開の時

無實、謔言、謔奏、九遷、諧遷

流入、遠流、鳶守、あうううううう

夏の世、耶耶杖、模

初禱の時

玉柙 刻葉仕象 鳥邊野

化野 時減死罪 生死界

巖溪 血泪 六途 六道辻

用捨を得て句化ありを

禔壽賀 初老賀 五十賀 六十賀 古稀賀 八十賀 米壽賀

短命 短天 難面命 老衰 老老

生過 短日 短夜 長八堂礼

腰貫 膝行 足不立 躑躅

老木梅 老木柳 伏双日

身奮 不仕合 零落 借錢

口惜 准して之を居る

○追悼追善の時

沈 苦 齋 迷 迷

亦 罪 滯 沈 淪 浮 沈 三 途

地 獄 餓 鬼 畜 生 生 死 海

幽 靈 野 曝 人 鬼 集 化

孤 火 け 外 多 く あり 余 は 人 難 け

就句數式 并去嫌

春秋 同季子 三句一リ九句一テツビク  
五句一 二句ニテハステス

夏冬 同季子 一 句ヨリ三句一テツビク  
五句一 三句ヨリ多クハセズ

神祇 二 句去 一 句ニテモクルレカラス  
三句ヨリ多クハセズ

釋教 三 句去 神祇ト同レ

戀 二 句去 二 句ヨリ五句一テ一 句ニテハ  
ステス恋ノ字折ラ嫌フ

女

白話



迷懷

共ニ

一ノミテモクハカラス引合テハ  
三ノミテモスルナリ無常ハカリモ

無常

三ノ去

三ノハツカス迷懷ハカリモ  
三ノハツカスハサニテハ悪ニ

山類

三ノ去

一ノニテモ不苦三ノニテモ  
ツク体用ク少クナシ

水邊

三ノ去

山類一同ニ

人倫

二ノ去

夕モツクナリ

旅

三ノ去

一ノヨリ多クハセス一ノニテモ  
クルカラス旅ノ字一ノ座二三

居所

三ノ去

一ノニテモ不苦三ノニテモ  
ツク

生類

三ノ去

鳥ト鳥虫ト虫ト魚ト獸ト  
獸ノカハカスモ多クハセス

同

二ノ去

鳥ト虫ト魚ト鳥ト  
一ノニテモハカリタル

植物

三ノ去

木ト草ト竹ト草ト又ハカリタル  
モトモ一ノヨリ多クハツクカス

同

二ノ去

木ト草ト竹ト下カハリタル  
モトモ竹ト竹ハ五ノ去

衣類

三ノ去

一ノヨリ多クハツクカス衣ノ字  
五ノ去袖ト袖三ノ去

名所 二勺去 二勺ヨリ多クハツカズ

國名 二勺去 一勺モツクヘレ名所ト國名モ二勺去

夜分 三勺去 三勺一テヒスルトリ一勺ニテモクルレカラス

時分 夕時分ト朝時分ト 二勺去 朝時分ハ打越ヲ嫌フ

降物 二勺去 二勺ヨリ多クハツカズ雪雨露ナトカハリタルト

儂物 二勺去 但霧ハ降物儂物兩方之

天象 二勺去 一勺ニテモヨシ二勺モツク

百韻 懷紙之句法

百韻

表八勺 七勺目 裏十四 十勺目

二面十四 十勺目 裏十四 十勺目

三面十四 二表ト同シ 裏十四 二裏ト同シ

法

名殘  
表十四  
三表同

名殘  
裏八勺  
七勺目花

百韻  
五十頁  
三折

百韻  
一二之折

四十  
二折  
世吉氏

百韻  
初折  
名殘  
折合

天象  
源氏  
三折

頁六

表六句  
五勺目月  
ウ十二  
八勺月  
花

二才十二  
土秋  
ウ十二  
八勺月  
花

十一  
土秋  
十六  
五勺目花

歌仙卷

表六勺  
五勺目月  
裏十二  
十二勺目花  
秋

十表十二  
十勺月  
十裏六  
五勺目花

頁七

十八真

四折米守尾

其角作

表八勺

七勺目月

文十二

七勺月十一花

二ヲ

肚力秋

三ウ十二

七勺月十一花

名才十二

十一月力秋

名ウ八

七勺目花

七十一候

三折

同作

百韻中折除ク

廿八宿

同作

表六勺

七勺目月

裏八勺

七勺目月花

才八勺

七勺目月力秋

名ウ六勺

五勺目花

籠 二折

同作

表四勺

三勺目月

ウ八勺

七勺目月花

名才八勺

七勺目月力秋

名ウ四

三勺目花

首尾吟

表八句

七句目

裏八句

七句目

歌仙首尾

表六句

五句目

裏六句

五句目

表六句

表合目

八句表

六句表

何レモ表法二十  
ラフ但レ神祇

以下免スト云詠モアレ凡曾日テ格式ナシ  
時ノ貞ニコリテ免ス一モハンヘルナリ  
宗通ノハカラヒニヨルヘレ

三ツ物

足等ハ其免ス一キ限リアリテ傳フ一  
アリテ歳且及ヒ三ケ日ニテクモノナリ  
其余ハ亦三物トテ云捨ナリ



